平成26年度事業報告書

公益社団法人 愛知県医師会

事業(庶務・会計・事務)に関する年度報告書

平成26年度の本会会務の運営並びにその事業の実施状況は、その都度、「愛知医報」等でご報告をいたしました。

その大要は次の通りであります。

- 庶務に関する事項
- 1. 会員の異動

現在会員数 9,105名 (別表1 参照)

(平成 27. 3. 31 現在)

2. 文書の収受、発送

収受27,786件発送360,160件

- 3. 会員の栄誉
 - (1) 平成26年春の褒章・叙勲者に対し記念品を贈り栄誉をたたえました。

旭日双光章 武 井 禧 明 殿

瑞宝小綬章 萩野泰道殿

瑞宝小綬章 加藤知行殿

平成26年秋の褒章・叙勲者に対し記念品を贈り栄誉をたたえました。

瑞宝中綬章 六 鹿 直 視 殿

瑞宝小綬章 花 井 士 郎 殿

瑞宝双光章 須知 仁殿

(2) 平成26年愛知県医師会表彰規程による被表彰会員に記念品を贈り表彰いたしました。

中村区 堀 好博殿

- 一宮市野口良樹殿
- 一宮市坂田義一殿

東名古屋 藤 田 勝 成 殿 尾 北 藤 原 誠 治 殿 豊 川 市 大 石 明 宣 殿 蒲 郡 市 伊 藤 健 一 殿

(3) 平成26年難病の学術的研究に功績のあった会員に記念品を贈り表彰いたしました。

名古屋大学大学院医学系研究科

糖尿病・内分泌内科学准教授 有馬 寛殿

名古屋市立大学大学院医学研究科

視覚科学教授 小 椋 祐一郎 殿

藤田保健衛生大学

消化管内科教授 平田一郎殿

藤田保健衛生大学

リウマチ感染症内科講師 加藤賢一殿

4. 物故会員

本年度(平成26年4月~平成27年3月受付分)の物故会員は91名ありました。(別表2 参照) 謹んでご冥福をお祈りいたします。

○ 事業に関する事項

- 1. 会 議
 - (1) 代議員会3回
 - ◆ 愛知県医師会第171回(臨時)代議員会を平成26年5月24日(土)愛知県医師会館において開催し、次の選挙及び議事を行いました。

選挙

- (1) 議長、副議長
- (2) 理事(会長候補者、副会長候補者、理事候補者)
- (3) 監事
- (4) 裁定委員
- (5) 日本医師会代議員、同予備代議員

議事

第1号議案 次期役員(会長、副会長、理事、監事)及び裁定委員の就任日に関する件

第2号議案 日本医師会代議員、同予備代議員選出及び就任日に関する件

◆ 愛知県医師会第172回(定例)代議員会を平成26年6月21日(土)愛知県医師会館において開催し、次の報告、議事、協議を行いました。

報 告

(1) 平成25年事業報告

議事

第1号議案 平成25年度決算に関し承認を求めるの件

第2号議案 公益社団法人愛知県医師会定款の一部改正に関し承認を求めるの件

第3号議案 愛知県医師会役員(会長、副会長、理事、監事)及び裁定委員選任の件

第4号議案 愛知県医師会役員(会長、副会長)選定の件

第5号議案 顧問委嘱に関する件

協議

◆ 愛知県医師会第173回(臨時)代議員会を平成27年3月14日(土)愛知県医師会館において開催し、次の報告、議事、協議を行いました。

報告

- (1) 平成27年度事業計画報告
- (3) 平成27年度予算報告

議事

第1号議案 平成27年度会費の賦課徴収に関する件

第2号議案 平成27年度会費減免申請に関する件

第3号議案 平成27年度入会金の賦課徴収に関する件

協議

(2) 理事会 39 回

◆ 原則毎月第1木曜日を除く第2~第5木曜日に開催。 内容については、その都度愛知医報・ホームページ(情報公開)に掲載しております。

(3) 各種委員会・部会・協議会・その他	
・医学教育の向上	
「現代医学」誌編集委員会	2 回
「現代医学」誌編集(小)委員会	2 回
指導医のための教育ワークショプ	1 回
治験審査会	12 回
・医師の生涯教育	
生涯教育委員会	1 回
・医療政策・医事法・医業経営の調査・研究	
(調査室)	
調査室委員会	20 回
調査室委員会勉強会	1 回
保険医協会との懇談会	6 回
(愛知県医師会地域医療政策研究機構)	
愛知県医師会地域医療政策研究機構	7 回
愛知県医師会地域医療政策研究機構講演会	1 回
病院事務職員のための教育ワークショップ	2 回
・公衆衛生の指導啓発	
健康教育委員会	5 回
健康教育委員会小委員会	3 回
環境衛生委員会	4 回
愛知県広域予防接種事業運営委員会準備委員会	1 回
愛知県広域予防接種事業運営委員会	5 回
感染症及び結核講演会	1 回
予防接種研修会	1 回
・地域医療の推進発展	
難治性疾患委員会	2 回
第 38 回事例症例検討会(警察部会)	1 回
検視立会医死体検案業務研修会	6 回
愛知県医師会検視医研修会	1回
警察部会幹事会	1回
愛知県医師会警察部会と愛知県警察歯科医会との協議会	1回
麻薬等に関する懇談会	1 回

勤務医部会幹事会	6 回
愛知県糖尿病対策推進会議	1回
「愛知県国民医療推進協議会」地域集会	1回
愛知県医師会医療圏医療協議会	1回
・救急医療・災害医療対策	
救急委員会	9 回
救急委員会小委員会	2回
小児救急連携体制協議会	5 回
災害時・災害訓練に役立つトリアージ研修会	1回
愛知県医師会無線システム災害想定訓練	8 回
AED (BLS) 講習会 (名古屋市医師会と共催含む)	2 回
愛知県救急医療情報センター運営連絡協議会	1回
日医南海トラフ大震災を想定した衛星利用実証実験(防災訓練)	1回
愛知県・碧南市津波・地震防災訓練	1回
愛知県救急医療推進大会	1回
中部国際空港消火救難・救急医療活動総合訓練	1回
県営名古屋空港消火救難総合訓練	1回
小児救急に関する研修会	3 回
こどもの命を守るために事故防止と乳幼児心肺蘇生セミナー	2 回
愛知県医師会PTLS講習会	1回
愛知県医師会ICLS研修会	1回
救急医療・災害医療シンポジウム	1回
・地域保健の向上	
産業保健部会幹事会	6 回
学校保健部会幹事会	4 回
学校保健部会学校健診委員会	3 回
学校保健シンポジウム	1回
愛知県学校保健健診懇談会	1回
母体保護法指定医師審査委員会	8 回
母体保護法指定医師審査(小)委員会	2 回
母体保護法指定医師講習会	3 回
心電図精度管理調査解析検討会	1 回

・医療保険・介護保険の充実

(医療保険関連)

社保集団指導講習会並びに医療安全説明会	5 回
社保指導委員会	6 回
国保連絡協議会	2回
保険診療懇談会	1回
(介護保険関連)	
社会福祉専門委員会	3回
地域医療介護委員会	7 回
GOOD LIFE PROJECT (在宅医療に関するプロジェクト)	4 回
愛知県医師会GOOD LIFE PROJECT講演会	1回
地域医療再生に関する多職種連携協議会	8 回
病院の認知症対応力向上事業 モデル事業企画支援会議	10 回
認知症対応病院モデル事業に係る実績報告会	1回
介護保険対策推進検討会議	2 回
かかりつけ医機能強化研修会 ~愛知県医師会 在宅医リーダー研修会~	1回
かかりつけ医認知症対応力向上研修	2 回
保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウム	1回
認知症サポート医フォローアップ研修	1回
県下医師会障害者総合支援担当理事連絡協議会	1回
・医療安全対策の推進	
医療安全対策委員会	12 回
医療安全対策(小)委員会	8回
医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会	12 回
医療安全支援センター(苦情相談センター)小委員会	3回
愛知県医師会剖検システム運営協議会	1回
・医療施設の整備	
精度管理委員会	2回
精度管理小委員会	1回
精度管理研修会	1回
共同利用施設委員会	1回

・会員の福祉の向上 新入会員等説明懇談会 2回 会員相談窓口事例検討会 4 回 ・医師会及び医療関連団体との連携・県民への広報活動 (渉 外) 中部医師会連合常任委員会 13 回 中部医師会連合常任委員会懇談会 2回 中部医師会連合日医代議員協議会 2回 中部医師会連合事務局長連絡協議会 2回 中部医師会連合委員総会 1 回 中部医師会連合社会保険特別委員会 3 回 中部医師会連合介護保険特別委員会 1回 中部医師会連合専門医のあり方検討委員会 2回 関西医師会連合常任委員会 1回 (IT化対策) ホームページ・IT対策委員会 1回 (広 報) 広報委員会 9回 報道関係者との懇談会 10 回 · 医師 · 医療関係従事者対策 (医師確保対策事業の推進) 男女共同参画委員会 6回 医学生、研修医等をサポートするための会 1回 女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への 1 回 講習会(「輝く女性医師ライフを考える」講演会) 総合診療専門医シンポジウム 1回 (医療従事者対策) 愛知県医師会立名古屋助産師学院入学式 1回 愛知県医師会立名古屋助産師学院卒業式 1回 愛知県医師会立名古屋助産師学院運営協議会 2回 医療関連職検討委員会 2回 医療事務員講習会 14 回

1回

医療事務員資格認定試験

· 会務運営 · 総務 · 財務

県下医師会長等協議会	7回
議事運営委員会	3 回
人事委員会	4 回
選挙管理委員会	1回
監事会	1回
臨時監事会	2回
日医代議員と本会役員との合同協議会	2回

2. 業 務

- (1) 諸調査の実施
 - 1) 救急患者実態調査
 - 2) 急性期脳卒中に関するアンケート調査
 - 3) 熱傷入院患者取扱実績報告
 - 4) 愛知県広域予防接種事業における追加ワクチンについて
 - 5) 休日診療所における救急患者実態調査
 - 6) 小児時間外救急に関するアンケート調査
 - 7) 管轄下の行政との「災害時における協定書」の締結状況等調査
 - 8) 気管支喘息発作に関するアンケート調査
 - 9) 愛知県における重症小児患者の診療実態に関する調査
 - 10) 高齢者の入所する施設における予防接種実施状況調査
 - 11) 警察に協力する業務に関するアンケート調査
- (2) 会報・医学雑誌その他の発行
 - ・愛知医報
 - ·「現代医学」誌 第62巻1号、第62巻2号 (Web版)
- (3) 医学教育の向上
 - ・現代医学

「現代医学」誌編集委員会において、6月開催時に63巻1号(平成27年6月掲載)、1月開催時に63巻2号(平成27年12月掲載)の内容を詳細に検討しました。

「現代医学」誌においては、62巻1号を発行しました。また、62巻2号からはホームページ のみに掲載することとなりました。

・スポーツ医学

日本医師会は、健康スポーツ医の養成とその資質向上を通して地域保健活動の一環である健康スポーツ医活動の推進を図るために、日本医師会が定めた講習科目に基づく健康スポーツ医学講習会を修了したと認められる医師に日本医師会認定健康スポーツ医の認定証が交付されますが、その手続きを行いました。

また、「日本医師会認定健康スポーツ医学再研修会」を、平成27年3月25日(水)、3月27日(金)、30日(月)に本会館にて開催し、159名の参加者がありました。

・治験推進事業

会員によるEBM (Evidence – Based Medicine) の実践を目的として、臨床試験及び製造販売後臨床試験等の実施ネットワークを構築かつ推進するため、治験依頼者からの治験相談、治験実施医療機関の登録及び環境整備の支援、後方支援病院との連携、講演会・シンポジウム等の開催による啓発活動を行いました。

本会治験審査会は、主として製薬会社主導の治験審査を行っており、治験実施医療機関が治験を安全かつスムーズに行えるよう、毎月治験審査会を開催いたしました。なお、本期間中は4件の新規案件がありました。

また、新たな治験実施医療機関の拡充を目的として昨年度より開始したアンケート調査において、2次調査の結果をもとに施設訪問を行い4施設登録医療機関として追加となりました。なお、啓発活動としては、平成26年9月23日に「愛知県医師会治験講演会 ~ここまできた難治性疾患の治療~」を会員を始めとする医療関係者を対象に行い101名の参加がありました。

(4) 医師の生涯教育

· 生涯教育

各会員に向けて、自身の生涯教育単位、カリキュラムコード取得状況を確認頂く為の封筒を 作成し、配付いたしました。

平成26年11月22日(土)サイプレスガーデンホテルにおいて「日医生涯教育協力講座セミナー かかりつけ医のための泌尿器疾患診療のポイント」(共催:日本医師会 愛知県医師会)を開催し、参加者数は、161名でありました。平成26年12月6日(土)電気文化会館において「日医生涯教育協力講座セミナー 新しいステージを迎えた糖尿病医療」(共催:日本医師会 愛知県医師会)を開催し、参加者数は171名でありました。

「日本医師会生涯教育講座」を別紙のとおり、開催しました。また、平成26年度日本医師会生涯教育制度の単位申請をするにあたり、審査及び登録を行うとともに、主催者から提出される報告書を元に、「生涯教育管理システム」に登録しました。

(5) 医療政策・医事法・医業経営の調査・研究

・調査室

マスメディア・業界誌はもとより、日医・関係団体、国会・地方議員、行政、有識者等の幅広い人脈を活かし、医療問題に限らずそれに影響する国内外の政治情勢、経済動向などに関する情報を収集し、議論を重ねた上で、あるべき医療政策の実現に向けて必要な提言・要望を行い、安心・安全な医療提供体制を維持する上で、健全な医業経営に向けた環境整備が必要であるとの考えの下、関係法令の解釈、診療報酬改定や税制改正に伴う影響等についても検証しました。

また、中部各県による情報収集および意見交換等を目的に、10月12日(日)、11月16日(日)開催の「中部医師会連合専門医のあり方検討委員会」へ出席しました。なお、愛知県医師会調査室委員会勉強会としては、12月12日(金)に「これからの医療・社会保障改革と地域包括ケアシステム」として日本福祉大学学長二木立先生にご講演いただき、23名の参加がありました。

· 愛知県医師会地域医療政策研究機構

今後起こりうる医療課題を含めた愛知県内の医療情勢の把握に努め、愛知県内における医療のあり方や課題の解決方法を調査研究し、よりよい医療を県民へ提供するため、国及び愛知県行政を始め関係団体へ幅広く医療政策の提言を行うことを目的に当機構を設置し、委員会を毎月1回程度開催しております。

なお、本機構は、本会の組織体制の改編に伴い、7月31日付にて「愛知県医師会総合政策研究機構」から「愛知県医師会地域医療政策研究機構」へ改組したものであり、前述の目的を以て検討を続けております。また、平成27年2月13日(金)には委員会委員を対象とした、「愛知県医師会地域医療政策研究機構講演会」を千葉大学予防医学センター環境健康学研究部門教授近藤克則先生を講師に迎え「ビッグデータ時代の地域医療ビジョンに向けて」をテーマに開催いたしました。

· 地域医療再生調查研究事業

愛知県における地域医療を活性化するために、広く地域医療を担う関係者が協働して今後の地域医療のあり方を具体的に検討することを目的に、地域医療再生に関する多職種連携協議会を開催し、主に各職種間における連携連絡票(イエローカード・システム)やミニレクチャーの実施について検討いたしました。

· 地域医療再生研修事業

愛知県地域医療再生計画に基づき、地域医療連携の必要性及びその具体的方策について習得することを目的とした、病院事務職員向け教育ワークショップを企画開催いたしました。

(6) 公衆衛生の指導啓発

· 健康教育

- 1) 県民を対象とした健康教育講座を各分科会等からの協力のもと、本会館において別紙のとおり開催いたしました。
- 2) 県民の「誰もが・いつでも・どこでも」正しい健康情報を手に入れられるよう、愛知県の 委託事業として、健康情報の総合サイト「あいち健康ナビ」の開発を実施し、運用を開始 しました。

・環境衛生

1) 感染症、予防接種、環境保健、結核等対策につきまして、県当局と連携し、地域医師会への情報提供を行いました。特に協議が必要な事項につきましては、環境衛生委員会にて協議・検討しました。

また、環境衛生委員会では、結核・感染症対策医師講習会実施事業を地区医師会とともに企画しました。

2) 4月1日(火)より愛知県広域予防接種事業が開始となりました。毎月20日には接種協力 医療機関・医師名簿を更新し、愛知県に提出しました。なお、6月12日(木)の本会理事会 において、愛知県広域予防接種事業運営委員会の設置の了承を得て、7月28日(月)に第1 回目の委員会を開催しました。事故報告への対応、今後の対象ワクチン、各種検討事項等、 今後の事業運営について会内で協議・検討を行います。以後、毎月第4月曜日に定例にて 開催し(3月より毎月第3月曜日に定例開催)協議・検討を行いました。

10月1日(水)より定期予防接種の対象となる水痘ワクチンの追加登録については、8月5日(火)にワーキング会議、8月25日(月)に調整会議を開催し、県内市町村と実施に向け調整を行いました。また、接種協力医療機関への確認を行い、接種協力医療機関名簿に水痘ワクチンの追加を行いました。

本会並びに愛知県小児科医会において、「愛知県広域予防接種事業に関するポスター」を 6,000 部作成し、A会員へ配付しました。

9月にはB類疾病を広域予防接種事業の対象とするための検討を行いました。高齢者が入 所する施設の現況を確認すべく、愛知県老人保健施設協会、愛知県老人福祉施設協議会を 訪問し、予防接種の実施状況を確認しました。その後、両団体の協力の下、会員施設を対 象に現況調査を行い、各施設の現況を確認しました。

1月には、平成26年度接種協力医療機関へ平成27年度の登録を募り、1,599医療機関に ご登録頂きました。

また、事業開始後、課題や事故、書類の返戻など各種事項に対し、県下医師会長等協議会や愛知医報を通じ、留意事項として伝達しました。

- 3) 愛知県健康福祉部保健医療局健康対策課が主催する関係会議へ出席し、検討・協議・発言いたしました。
- 4) 平成 26 年度結核・感染症対策講習事業として、名古屋市医師会・一宮市医師会・豊橋市医師会に事業を委託し、名古屋市医師会では 10 月 11 日(土)に講演を行いました。また、愛知県医師会でも 10 月 25 日(土)に「平成 26 年度感染症及び結核講演会」を開催し、103 名の参加がありました。「感染症をめぐる最近の話題」として愛知県衛生研究所所長皆川洋子先生、「日本の結核対策―その歴史、成果、反省と今後の課題―」として公益財団法人結核予防会顧問、公益財団法人結核予防会結核研究所名誉所長島尾忠男先生にご講演いただきました。
- 5) 日本医師会予防接種・感染症危機管理対策委員会、公衆衛生委員会に委員として参加し、会長諮問事項について、検討、協議しました。
- 6) 厚生労働省のヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状の診療に関わる研修実施協力依頼により、2月28日(土)に予防接種研修会を行い、235名の参加がありました。「ヒトパピローマウイルス感染と子宮頸癌の最新知見-感染予防ワクチンを中心として-」として、藤田保健衛生大学医学部産婦人科教授藤井多久磨先生、「慢性の痛みについて」として、愛知医科大学医学部学際的痛みセンター教授牛田享宏先生にご講演いただきました。

(7) 地域医療の推進発展

• 医療連携

(医療計画)

各医療圏の医師会・病院関係者等が地域特性に応じた医療連携を視野に入れ、具体的な事案の意見交換並びに活動を通じ、それぞれの医療圏における保健・医療・福祉提供体制の整備及び充実を図ることを目的とし、愛知県医師会医療圏医療協議会を設けております。今年度は2月25日に開催し、地域医療ビジョンについて話し合いました。

(病診連携)

地域医療支援病院の支援委員会や運営委員会、大学の運営協議会等の委員として出席し、地域の病診連携の現状及びその問題点の把握に努めました。

難治性疾患対策

- 1) 難病相談室の月平均の相談件数は、延189例でありました。
- 2) 6月23日(月)に開催された「平成26年度岡崎市難病対策ネットワーク会議」に参画いた しました。
- 3) 7月6日(日)に開催された「日本網膜色素変性症協会愛知県支部第17回定期総会」に講師

を派遣いたしました。

4) 「難病グループワーク (疾患別患者・家族のつどい)」を以下のように実施いたしました。

障害年金勉強会 : 平成26年9月24日(水)

クローン病 : 平成26年9月25日(木)

特発性血小板減少性紫斑病 : 平成26年10月9日(木)

神経難病 : 平成26年10月17日(金)

膠原病 : 平成26年10月24日(金)

難病患者の就労勉強会 : 平成26年10月24日(金)

難病患者の就労勉強会 : 平成26年11月27日(木)

合計 168 名の参加がありました。

5) 「難病講習会」を平成 26 年 10 月 27 日(月)、11 月 5 日(水)、11 月 25 日(火)に愛知県、名 古屋市と共催にて開催し、合計 374 名の参加者がありました。

- 6) 平成 26 年 12 月 18 日(木)に開催された「平成 26 年度愛知県難病医療連絡協議会・連絡会 (合同会議)」に参画いたしました。
- 7) 平成27年2月13日(金)に津島保健所にて開催された「平成26年度地域保健対策関係者人 材育成研修-難病患者さんの支援研修会-」に講師を派遣いたしました。
- 8) 平成27年2月18日(水)に江南保健所にて開催された「平成26年度地域保健対策関係者人 材育成事業難病対策実務者研修会」に講師を派遣いたしました。
- 9) 平成27年3月5日(木)に開催された「平成26年度愛知県難病医療ネットワーク推進事業 に係る研修会」に参画いたしました。
- 10) 「難病講演会」を平成27年3月10日(火)に開催し、合計39名の参加がありました。
- 11) 愛知県から難病指定医等研修実施事業の委託を受け、協力難病指定医研修を平成27年3月2日(月)、3月6日(金)、3月16日(月)、3月20日(月)に開催し、合計239名の参加がありました。

· 糖尿病対策

- 1) 「愛知県糖尿病対策推進会議」を平成26年8月1日(金)に開催し、糖尿病対策におけるかかりつけ医機能の充実を図るために、本年度も学術講演会を企画し内容について検討しました。
- 2) 愛知県内6箇所の健診機関に依頼し、健診・人間ドック受診者を対象に「問診票を利用した 糖尿病検診の有用性調査」を実施しました。より多くの方々に糖尿病の危険性を認識して いただくため、問診票の結果と糖尿病の関連性を調査し、その結果を踏まえて愛知県にお ける糖尿病対策に役立てました。
- 3) 世界糖尿病デー(ブルーライトアップ)に関する啓発、実施団体への協力を行いました。

- 4) 愛知県歯科医師会の依頼により、ビスフォスフォネート系薬剤投与患者及び糖尿病に関する各医科歯科連携診療情報提供書の内容について検討、協議しました。また、本会会員への周知を行い、愛知県医師会ホームページよりダウンロードできるよう掲載しました。
- 5) 平成26年12月7日(日)愛知県歯科医師会館において開催の「平成26年度 愛知県歯科医師会・愛知県医師会医療連携講演会」に共催し、173名の参加者がありました。
- 6) 平成27年2月28日(土)に栄ガスビル5階栄ガスホールにて「平成26年度愛知県糖尿病対策推進会議 学術講演会」を開催し、227名の参加者がありました。
- 7) NPO法人愛知県COPDネットワークの依頼により、本会会員に対する「愛知県COPD医療 連携パスに関するアンケート調査」の実施に協力しました。

· 在宅医療

1) かかりつけ医を中心にした患者本位の地域医療の推進を目的として、GOOD LIFE PROJECT (在宅医療に関するプロジェクト) の中で多職種連携システムの推進に努めてきました。

各地区で運用されている在宅医療ネットワークの有用性、利便性について検証すると共に、 在宅医療の質を高めるための社会基盤としての定着を目指し、各地域での取り組みについ て情報交換をいたしました。

2) 3月7日(土)には各地区での取り組みの状況ならびに成果などをご報告いただくため、愛知県医師会GOOD LIFE PROJECT講演会を開催し、出席者は90名でありました。

・警察医

警察行政全般に対し、事業計画に従い諸問題を検討いたしました。愛知県警察医会と共催にて、第38回事例症例検討会を開催し、愛知県警察医会との連携推進を図っております。

愛知県・碧南市津波・地震防災訓練(8/31(日))、中部国際空港消火救難・救急医療活動総合訓練(10/2(木))へ医師を派遣し、愛知県県警と連携して検視・検案訓練を行いました。なお、今回初めて県営名古屋空港消火救難総合訓練(9/18(木))に医師を派遣し、検視・検案訓練を行いました。

第23回愛知県医師会検視医研修会(11/8(土))を行い、名古屋大学大学院医学系研究科法 医・生命倫理学講座教授石井晃先生より、「検案・解剖と薬毒物分析」をテーマにご講演いた だき、60名の出席がありました。

検視医研修会終了後、第15回警察部会と警察歯科医会との協議会を行い、今後の両会の活動 方針等について報告・議論を行いました。

麻薬等に関する懇談会を開催し、関係団体との情報交換を行いました。

警察から協力要請されております業務の実態につきまして、検視立会医と警察医を対象に実 態調査を実施いたしました。 平成27年3月末時点で、検視立会医に191名が登録しております。

• 勤務医

勤務医部会は、勤務医の学術の向上、勤務環境の改善、福祉の増進、相互の連帯・親睦を図ること等を目的としており、会員勤務医の医師会諸活動への参加を促すとともに、医師会未加入の勤務医にも医師会活動全般をより深く理解して頂き、医師会への入会を働きかけるよう様々な勤務医対策の検討を行いました。

具体的には、隔月開催の定例幹事会において、過重労働や女性医師の就業支援等、勤務医が 抱える問題について検討し、その解決に向けて取り組んでおります。

広報活動としては、「愛知医報」の「勤務医部会だより」に、幹事会議事内容の報告や、幹事が交代で執筆したコラムを掲載いたしました。

10月25日(土)には神奈川県で「全国医師会勤務医部会連絡協議会(テーマ:地域医療再生としての勤務医~地域医療における総合診療医の役割~)」が開催され、本部会から5名が出席いたしました。

また、今年度は「愛知県勤務医師名簿(平成26年7月1日現在)」を発刊し、掲載にご協力 頂いた医療機関等へ配付いたしました。

この他、本部会の重要な活動として、愛知県勤務医師生活協同組合と連携し、勤務医の福利厚生の向上にも力を入れました。

6月18日(水)に開催された「愛知県勤務医師生活協同組合創立30周年記念式典」では、中村・平井・田邉法律事務所医師・弁護士田邉昇先生を講師としてお招きし、「医療訴訟とリスクマネジメント」と題して講演会を共催いたしました。

· 自殺対策

1) 愛知県自治センターで開催された平成26年度愛知県自殺対策推進協議会第1回に出席いたしました。

第1回 7月22日(火) 14:00~15:30

2) うつ病の早期発見・早期治療による一層の自殺対策の推進を図るため、厚生労働省「かかりつけ医等心の健康対応力向上研修事業」を愛知県より受託し、下記のとおり研修会を開催いたしました。

9月21日(日) 13:00~17:00 ホテルトヨタキャッスル 参加者:45名 12月15日(日) 13:00~17:00 名鉄グランドホテル 参加者:34名

1月18日(日) 13:00~17:00 メルパルク名古屋 参加者:37名

(8) 救急医療・災害医療対策

· 災害 · 救急医療対策

愛知県広域災害・救急医療情報システム並びに愛知県医師会無線システム、災害時優先携帯電話の運用訓練を6月3日、8月5日、9月2日、10月7日、11月4日、12月4日、2月4日、3月3日に行い、無線機等の使用方法の確認と災害を想定した訓練を行いました。

医師、医療従事者、消防関係者対象の災害時・災害訓練に役立つトリアージ研修会を6月15日に開催し、123名が参加し、修了証を配付しました。

8月31日に愛知県・碧南市津波・地震防災訓練、9月18日に県営名古屋空港消火救難総合 訓練、10月2日に中部国際空港消火救難・救急医療活動総合訓練に参加し、情報センターの 情報収集、提供活動として、無線、携帯電話のメール機能を利用し、後方搬送医療機関の空 床状況、受入可能な患者数等の情報を確認し、現地本部にて後方搬送時の判断情報として、 提供いたしました。

日本医師会、厚生労働省、総務省消防庁、県が作成した救急医療週間ポスター、CAB+Dカードの配付を行い、救急週間の啓発に努めました。また、愛知県救急医療推進大会を9月9日に開催し、「より良いプレホスピタルケアを求めて~ドクターへリの現状と課題~」をテーマに講演会を行いました。さらに、救急蘇生法、AED講習を行い、県民への救急医療に関する知識普及と医療関係者の意識の高揚を図り、122名が参加し、修了証を配付いたしました。

名古屋市医師会との共催によるAED(BLS)講習会(名古屋市医師会館)、本会主催のAED (BLS) 講習会(小牧市医師会館)を開催し、医師、医療従事者等を含め48名が参加し、修了証を配付いたしました。

小児救急に関する研修会を医師、医療従事者、学校関係者を対象に8月25日、11月27日、 1月22日に開催し、377名が参加し、修了証を配付しました。

こどもの命を守るために 事故防止と乳幼児心肺蘇生セミナーを保育士・幼稚園教諭等を対象に11月8日、2月21日に開催し、87名が参加し、修了証を配付いたしました。

愛知県医師会PTLS講習会を医師を対象に11月16日に開催し、26名が参加し、修了証を配付いたしました。

愛知県医師会ICLS研修会を医師を対象に2月7日に開催し、18名の参加がありました。 第33回救急医療・災害医療シンポジウムを3月7日に開催し、「救急・災害医療におけるシミュレーション学習の実際~一般診療に役立つ各種コースの紹介~」をテーマに行い、187名の参加がありました。

県下各医師会へ管轄下の行政との「災害時における協定書」の締結状況等の調査を実施し、 行政との災害における協定締結の推進を図りました。

・救急医療情報システム

救急患者実態調査、急性期脳卒中に関するアンケート調査、熱傷入院患者取扱実績報告、休

日診療所における救急患者実態調査、小児時間外救急に関するアンケート調査、気管支喘息に関するアンケート調査、急性心筋梗塞に関するアンケート調査を昨年に引き続き、実施いたしました。

新たに、愛知県における重症小児患者の診療実態に関する調査を実施いたしました。

(9) 地域保健の向上

· 産業保健

- 1) 産業医学振興財団の委託事業である産業医研修事業について、産業医研修として、リフレッシュ研修、スキルアップ専門研修、スキルアップ実地研修を日本医師会認定産業医研修会として、産業医研修連絡協議会を本会産業保健部会幹事会として実施いたしました。また、地区医師会、関係団体等の行う日本医師会認定産業医研修会に共催いたしました。
- 2) 日本医師会認定産業医については、新規申請者 121 名および更新申請者 559 名が認定を受けました。
- 3) 10月9日(木)に日本医師会館で開催された第36回産業保健活動推進全国会議に出席いた しました。

学校保健の推進

- 1) 学校保健部会・学校健診委員会において、学校医・園医報酬、学校保健シンポジウム、第 30回学校保健健診懇談会、県立高等学校並びに県下小中学校の心電図精度管理等について、 検討、協議しました。
- 2) 愛知県教育委員会、愛知県学校保健会等の関係会議へ出席し、検討・協議・発言しました。 また、愛知県学校保健会、愛知県養護教育研究会の行事に参加しました。
- 3) 7月6日(日)に心電図精度管理調査解析検討会を開催し、健診機関、教育委員会から提出 のあった心電図に関し、学校健診委員会の委員を中心に解析が行われました。
- 4) 7月25日(金)に小児CKD(慢性腎臓病)対策講習会を本会館にて開催し、70名の参加がありました。
- 5) 日本医師会学校保健委員会に委員として参加し、会長諮問事項について、検討、協議しました。
- 6) 11月9日(土)に全国学校保健・学校医大会(金沢市)が開催され、本会からも出席しました。「子どもたちの明るい未来のために~学校医の新たなる役割を考える」と題し稲坂博先生、長嶋正實先生、都築一夫先生、井戸田仁先生、今泉征子先生、唐木剛先生の6名が発表しました。
- 7) 1月12日(月・祝)に第30回学校保健健診懇談会を開催し、115名の参加がありました。 定例報告として、「平成26年度心電図精度管理実施報告」を名古屋大学医学部附属病院小

児科講師加藤太一先生、「愛知県における学校検尿の現状 2014」を名古屋学芸大学ヒューマンケア学部教授都築一夫先生に報告頂きました。続いて、特別講演として、「学校心臓検診の現状」として横浜市立大学附属病院小児循環器准教授岩本眞理先生に、「学校腎臓検診の現状と課題」として東京都立小児総合医療センター院長本田雅敬先生にご講演いただきました。

8) 3月1日(日)に学校保健シンポジウムを開催し、104名の参加がありました。特別講演として、「いじめ対策としての医療と教育の連携」と題し、日本赤十字社松山赤十字病院副院長小谷信行先生にご講演いただきました。引き続きシンポジウムでは、「心臓病を持った児童生徒について」をテーマに、「全国と愛知県における学校心臓検診の現状」と題し、愛知県医師会学校保健部会幹事長嶋正實先生にご講演いただきました。続いて、「心臓病を持った児童生徒の管理をどうするか」を名古屋大学医学部附属病院小児科講師加藤太一先生、「心臓突然死の実態とその予防・救急処置について」をJCHO中京病院小児循環器科医長福見大地先生、「学校における心臓病をもつ児童生徒への対応について」を西三河教育事務所指導主事杉本春美氏にご発表いただき、会場から多くの質問が寄せられました。

・母体保護法指定医師の指定

- 1) 平成26年4月から平成27年3月までに51名の母体保護法指定医師を指定いたしました。 新規指定医師等に対しては、指導講習会を実施いたしました。
 - 平成27年3月末日における母体保護法指定医師は、457名です。
- 2) 平成 26 年度更新対象者等に対し、7月19日(土)・8月23日(土)・9月17日(水)に母体保護法指定医師講習会を開催いたしました。
- ・母体保護法指定医師の取り消し

本会母体保護法指定医師審査委員会より、公益社団法人愛知県医師会母体保護法指定医師指定基準及び細則違反を理由とした具申書が提出されたことを受け、第16回(定例)理事会(8月28日(木))にて、同日付けで1名の母体保護法指定医師資格の取り消しを行うことを決定いたしました。

・保健事業

平成20年から実施されました医療保険者に義務付けられました特定健診·保健指導事業に対応すべく努力いたしました。

(10) 医療保険・介護保険の充実

(医療保険関連)

- · 社会保険
- 1) 保険診療の質的向上及び適正化を図るため、保険医療機関に対する指導監査の立会いを実

施しました。

- 2) 会員を対象に、社保集団指導講習会並びに医療安全説明会を5回実施しました。
- 3) 中部各県による情報収集および意見交換等を目的に、4月6日(日)、10月19日(日)、11月16日(日)開催の「中部医師会連合社会保険特別委員会」へ出席しました。
- 4) 平成 26 年度指定更新時集団指導を 9 月 17 日(水)、2 月 19 日(木)に東海北陸厚生局、愛知県との共催で開催しました。

(介護保険関連)

· 介護保険関連

- 1) 社会福祉専門委員会は、7月より地域医療介護委員会へと名称を改め、介護保険、高齢者福祉、障害者福祉、認知症対策等に関する各地区の諸問題について、行政・地区医師会と連携しながら、報告及び検討を重ねてきました。
- 2) 10月25日(土)と11月6日(木)には、かかりつけ医認知症対応力向上研修を開催し、修了者は151名でありました。
- 3) 11月16日(日)には「中部医師会連合介護保険特別委員会」が開催され、情報収集・意見 交換等を行いました。
- 4) 12月6日(土)には、保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウムを「今後の地域包括ケアシステム―高齢者の救急と看取り―」をテーマに開催し、参加者は237名でありました。
- 5) 1月10日(土)には、認知症サポート医フォローアップ研修を開催し、参加者は40名でありました。
- 6) 2月11日(水・祝)には、かかりつけ医機能強化研修会~愛知県医師会在宅医リーダー研修会~を開催し、出席者は372名でありました。
- 7) 2月13日(金)には、県下医師会障害者総合支援担当理事連絡協議会を開催し、参加者は45 名でありました。
- 8) あいち在宅医療ネットについては、愛知医報・各種会合等を通じて会員・関係機関へのPR を行うと共に、新規登録医療機関を随時募集いたしました。

(1) 医療安全対策の推進

・医療事故・医事紛争対策

- 1) 医療事故・医事紛争対策については、医療過誤の未然防止、医事紛争処理、医療賠償等の 観点から、医療安全対策委員会において種々検討しました。さらに、実効性のある医事紛 争解決と医療安全のあり方について、医療安全対策小委員会で検討しました。
- 2) 日本医師会「医療安全対策委員会」に細川理事が委員として参加し、日本医師会長の諮問

内容である「医療事故調査制度において医師会が果たすべき役割」について検討が行われました。

- 3) 日本医師会「医師賠償責任保険」の関係では、4月~3月までに13件日本医師会へ付託いたしました。また「日医医賠責特約保険」の加入者は、3月末現在で1,704名になりました。
- ・医療安全支援センター(苦情相談センター)
- 1) 4月~3月の相談受付回数は新規・継続ケースを合わせて1,495回となりました。相談窓口業務を相談員が担い、対応については、担当理事並びに医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会の専門委員によって適切になされました。
- 2) 5月10日(土)愛知県医師会館9階大講堂において、平成26年度愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)第1回事例検討会を開催し、234名の参加者がありました。
- 3) 7月26日(土)愛知県医師会館9階大講堂において、平成26年度愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)第1回講演会を開催。「医療コミュニケーション-良好な関係構築と紛争予防のために-」をテーマに、安城更生病院医療安全管理部長・神経内科代表部長安藤哲朗先生にご講演いただき、265名の参加者がありました。
- 4) 9月20日(土)名古屋国際センター別棟ホールにおいて、平成26年度愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)第2回事例検討会を開催し、149名の参加者がありました。
- 5) 10月25日(土)栄ガスビル5F栄ガスホールにおいて、平成26年度愛知県医師会医療安全 支援センター(苦情相談センター)第2回講演会を開催。「診療所でも必要な患者安全の最 新知識」をテーマに、日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院副院長相馬孝博先生にご 講演いただき、145名の参加者がありました。
- 6) 11月22日(土)~24日(月・祝)に開催された「医療の質・安全学会第9回学術集会」で学 会発表を行いました。
- 7) 平成27年1月27日(火)に開催された「平成26年度医療安全支援センター総合支援事業 ジョイントミーティング(JM)全国大会」に講師を派遣しました。
- 8) 平成27年1月30日(金)開催された「平成26年度愛知県医療安全推進協議会」に参画し提言を行いました。
- 9) 平成27年1月31日(土)ウインクあいち大ホールにおいて、平成26年度愛知県医師会医療 安全支援センター(苦情相談センター)第3回事例検討会を開催し、342名の参加者があ りました。
- 10) 『愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)事例検討会報告集 2014』を作

成し、会員始め関係機関へ配付しました。

11) 『愛知県医師会医療安全支援センター (苦情相談センター) 県民向け小冊子』を作成しました。

· 医療安全対策

- 1) 医療従事者向けの講習会として、平成26年10月6日(月)ウインクあいち大ホールにおいて、藤田保健衛生大学医療の質・安全対策部感染対策室准教授石川清仁先生を講師に迎え、「バンコマイシン耐性腸球菌とアウトブレイクの対応策」の演題で開催いたしました。参加人数は212名でした。
- 2) 県民向けの講習会として、平成26年12月15日(月)ウインクあいち大ホールにおいて、東京大学医学部附属病院老年病科教授秋下雅弘先生を講師に迎え、「高齢者が安全に薬を飲む秘訣」の演題で開催いたしました。参加人数は259名でした。
- 3) 医療従事者向けの講習会として、平成27年2月4(水)ウインクあいち大ホールにおいて、 日本医師会副会長松原謙二先生を講師に迎え、「医療安全をめぐる諸問題」の演題で開催い たしました。参加人数は657名でした。
- 4) 医療安全対策委員会「勉強会」として、平成27年2月14日(土)名古屋東急ホテルにおいて、宮澤潤法律事務所弁護士宮澤潤氏を講師に迎え、「医療事故調査制度(改正医療法)にどう対応するか」の演題で開催いたしました。参加人数は63名でした。
- 5) 平成22年度より医療安全対策の一環として運営している愛知県医師会剖検システムは、愛知県下四大学病院の病理部門のご協力をいただき順調な運営を続けております。

(12) 医療施設の整備

・共同利用施設並びに臨床検査精度管理

共同利用施設については、県下医師会の共同利用施設と連携しつつ、11月3日(月・祝)に福井県に於いて開催された「中部医連共同利用施設連絡協議会」に参加するとともに、事例発表者として豊橋市医師会理事山内智之先生を推薦いたしました。

臨床検査精度管理については、県下における臨床検査施設の実態把握と精度向上を図る目的で、直送方式の精度管理調査(血清学・血液学・病理学・生化学)を実施いたしました。

(3) 会員の福祉の向上

· 労働保険事務組合

委託事業所数は90件(H27.3.31現在)であり、前年度より1件減りました。事務手続きは社会保険労務士事務所へ委託しており、手続き件数は取得173件、喪失199件でした。

・生命保険団体取扱い

生命保険団体取扱事務の現状は、現在8社、契約人数740人、契約件数1,120件であり、月 掛取扱保険料は、8.132万余円でした。

· 会員相談窓口

平成22年9月1日に会員福祉を目的として設置され、平成24年4月16日より一般相談と分けて専門の相談員による診療報酬に関する相談窓口を開設しました。

平成26年4月~平成27年3月の一般相談件数は140件あり、その内、医療安全対策委員会で諮られた事例は10件でした。また、診療報酬に関する相談件数は、平成26年度診療報酬改定に関して多数の相談が寄せられたことにより229件となりました。相談の対応については、担当理事を始め、専門の相談員により適切になされました。

· 新入会員等説明懇談会

平成25年12月から平成26年6月入会の新入会員を対象に平成26年9月3日(水)、平成26年7月から11月入会の新入会員を対象に平成27年2月5日(木)に開催し、「医師会の機構と運営・医師連盟」、「保険医療関係」、「愛知県広域予防接種事業」、「医療安全」、「苦情相談、会員相談窓口」についてそれぞれ説明を行い、9月3日(水)は86名、2月5日(木)は72名の出席がありました。

(4) 医師会及び医療関連団体との連携・県民への広報活動

(渉外)

· 中部医師会連合

平成25年度の委員総会において、役員の任期を7月1日から翌年6月30日までの1年とする規約の改正が認められたことにより、平成26年6月30日までは引き続き岐阜県が主務担当として、常任委員会4回、常任委員会懇談会1回、中部医師会連合日医代議員協議会1回が開催されました。

また、7月1日からは福井県が主務担当となり、常任委員会9回、常任委員会懇談会1回、中部日医代議員協議会1回が開催され、いずれも当面する諸問題について協議、検討いたしました。平成26年11月15日(土)、16日(日)には、福井県において委員総会が開催され、決算・予算等の承認が行われました。

また、事務局長連絡協議会が2回開催されました。

関西医師会連合

滋賀県が主務担当となり、滋賀県大津市において関西医師会連合常任委員会が8月2日(土) に開催されました。次年度主務担当県は富山県です。

(IT化対策)

・ホームページ・IT化対策

- 1) 遠隔地同士を結んだ遠隔会議システムについて、別会場からも会議に参加できるように設営しました。
- 2) 災害時安否情報確認システムについて、定期的に疎通確認を実施しました。 また、登録者の追加等実施しました。

6日の回答率は約50.0%、10月14日の回答率は約48.7%でした。

- 3) 過不足なく迅速に会員への情報提供を図るため、ホームページ及び愛医通信を運用し、内容の充実に努めました。
- 4) 災害時安否確認システムについて、7月11日(台風)・8月10日(台風)・10月6日(台風)・10月14日(台風)に安否確認メールを送付しました。7月11日(台風)の回答率は約46.8%、8月10日(台風)の回答率は約53.4%、10月

(広報)

• 対外広報

報道関係者と毎月第4木曜日に懇談会を開催し、医療問題等について積極的に話し合いを行いました。

(b) 医師·医療関係従事者対策

(医師確保対策事業の推進)

· 医師確保

本会では、平成18年9月1日より事務局内に愛知県医師会地域医療人材育成センター(ドクターバンク)窓口を開設し、医師の職業紹介事業を行っており、所長宮治眞先生管轄の下、 求職中の医師並びに求人中の医療機関等の間に立ち、両者の希望を面談にて確認した上で、 条件等のマッチングを図りました。

求職医師と求人医療機関を引き合わせた後、採用が成立した場合は、勤務開始後1~2ヵ月後を目処に、紹介した医師並びに医療機関の間で条件のミスマッチが生じていないか調査し、両者の調整に努めました。平成26年度の紹介件数は7件で、そのうち採用件数は5件でした。また、広報面では、愛知医報並びにホームページにてドクターバンクに登録のある求人医療機関の情報発信を行い、求職医師に最新情報を随時提供するよう努めました。

この他、愛知県医師会勤務医部会幹事会にて事業報告を行い、愛知県内の病院幹部である役員と事業運営に役立てるよう意見交換を行いました。

· 男女共同参画

1) 近年、医療現場で働く女性医師数が増加している一方、医師としてのキャリアと家事・育 児を両立する難しさ等、数多くの問題があります。昨今の医師不足の中、これからも増加 していくであろう女性医師や女子医学生の活用は必要不可欠なことと考え、多くの諸問題 に取り組みました。

- 2) 11月4日(火)に名古屋市立大学病院で「医学生、研修医等をサポートするための会」を開催いたしました。
- 3) 12月21日(日)に愛知県医師会館で「女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会」(「輝く女性医師ライフを考える」講演会)を開催いたしました。

・若手医師の会に関する活動

2017年度から第三者機関「日本専門医機構」により、19番目の基本診療領域として「総合診療専門医」の制度が開始されますが、「総合診療専門医」というものが医療界の中で固まっておらず、国民にも情報が伝わっていない状況です。そこで、「総合診療専門医とは何か?~私たちの目指すべきもの~」と題して、本会会員、病院管理者、臨床研修指導医、若手医師、医学生等を対象とした「総合診療専門医シンポジウム」を10月26日(日)に開催いたしました。

(医療従事者対策)

· 医療従事者対策

- 1) 医療従事者関係無料職業紹介所を常設し、取扱い職業を医療関係者とし、求人(127件)・ 求職(4件)の登録、紹介と斡旋を行いました。
- 2) 医療関連職検討委員会において、各看護学校より入学・卒業、准看護師資格取得状況等を報告され、問題点等を検討いたしました。また、愛知県下にて准看護師養成所の学生募集が円滑に行なえるよう検討いたしました。
- 3) 医療事務員講習会を9月・10月・11月に開催いたしました。全14日間、28講座を行い、12月に認定試験を行った結果、89名が合格しました。

(助産師学院)

- 1) 4月4日(金)に愛知県医師会館にて入学式が行われ、21名が入学しました。
- 2) 3月11日(水)に愛知県医師会館にて卒業式が行われ、20名が卒業しました。

(医療秘書学院)

医師の良き補佐役となる医療秘書を養成し、平均月2回のスクーリングとレポートで、医学 基礎知識や医療保険請求事務について学び、日本医師会認定医療秘書の取得を目標としてお ります。

平成27年度からは、学校法人電波学園 あいちビジネス専門学校へ外部委託することといたしました。

(16) 会務運営・総務・財務

· 会館整備

建物及び設備の法定調査に於いて改善指摘を受けた箇所を中心に、修繕等を実施しました。また定期点検も各法に基づいて実施しました。

· 会館運営

会館運営については、電気設備、空調設備、清掃等各関係業者との保守管理契約を結び、会館の維持管理に努めました。

・日医電子認証センター (日本医師会認証局)

地域受付審査局(LRA)を平成27年2月16日に開設し、医師資格証発行希望者の受付・事前審査・本審査を実施しております。また、名古屋市医師会、豊田加茂医師会では本会同様にLRAを開設し、その他26地区医師会においても受付・事前審査を実施いたしました。

(17) その他

·会員名簿の作成

平成26年版会員名簿を作成し、平成27年1月15日号の愛知医報にCD版を同梱のうえ発送いたしました。(A会員の一部希望者には冊子も発送いたしました。)

会 員 数 $\langle \text{別表 1} \rangle$ 平成 27 年 3 月 31 日現在の本会会員数は 9,105 名で県下医師会別は下表の通りであります。

	X	分	会 員 数
名	古	屋市	3, 517
_	宮	市	542
瀬	戸	市	218
半	田	市	121
春	日	井 市	293
津	島	市	75
小	牧	市	115
東	海	市	99
岩	倉	市	49
東	名	古 屋	222
西	名	古 屋	148
尾		北	281
稲	沢	市	132
海		部	223
知	多	郡	276
豊	橋	市	491
置	崎	市	444
豊	Ш	市	171
碧	南	市	55
XIJ		谷	232
典豆	田	加 茂	432
蒲	郡	市	80
安	城	市	197
西	尾	幡豆	123
北	設	楽 郡	8
新	城	市	40
田	原	市	47
名		大	197
名	市	大	125
藤	保	大	76
愛	医	大	76
	合	計	9, 105

物故会員〈別表2〉

(平 26.4~平 27.3 届出分)

稗田富士雄 殿 89 歳 名古屋市中山区 H26.1.21 杉田董子 殿 81 歳 名古屋市中村区 H26.1.31 平岡佳郎 殿 94 歳 半 田 市 H26.2.18 小島靖郎 殿 88 歳 岡 崎 市 H26.3.7 上松茂雄 殿 89 歳 豊 橋 市 H26.3.11 前田 成 殿 77 歳 名古屋市中川区 H26.3.11 林 源信 殿 85 歳 岡 崎 市 H26.3.16 林 源信 殿 85 歳 岡 崎 市 H26.3.17 藤澤健夫 殿 79歳 知 多 郡 H26.3.18 林 正 人 殿 69歳 名古屋市港区 H26.3.21 水谷正 典 殿 97歳 豊 橋 市 H26.3.28 渡 邊 元 嗣 殿 86歳 知 多 郡 H26.3.28 渡 邊 元 嗣 殿 86歳 知 多 郡 H26.3.31 篠崎 文 則 殿 75歳 豊 田 加 茂 H26.4.11 野々村慶子 殿 84歳 名古屋市瑞徳区 H26.4.14 水野直樹殿 64歳 名古屋市北区 H26.4.21 成田真康殿 86歳 豊 市 北区 H26.4.21 成田真康殿 86歳 豊 市 北区 H26.4.25 後藤音 二 殿 67歳 名古屋市西区 H26.4.26 山本忠雄殿 89歳 名古屋市西区 H26.4.26 山本忠雄殿 89歳 名古屋市西区 H26.4.26 山本忠雄殿
平 岡 佳 郎 殿 94 歳 半 田 市 H26. 2.18 小 島 靖 郎 殿 88 歳 岡 崎 市 H26. 3.7 上 松 茂 雄 殿 77 歳 名 古 屋 市 中 川 区 H26. 3.11 前 田 成 殿 77 歳 名 古 屋 市 中 川 区 H26. 3.11 林 源 信 殿 85 歳 岡 崎 市 H26. 3.16 萩 須 信 夫 殿 56 歳 東 名 古 屋 H26. 3.17 藤 澤 健 夫 殿 79 歳 知 多 郡 H26. 3.18 林 正 人 殿 69 歳 名 古 屋 市 港 区 H26. 3.21 水 谷 正 典 殿 97 歳 豊 橋 市 H26. 3.28 福 村 芳 清 殿 89 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 3.31 篠 崎 文 則 殿 75 歳 豊 田 加 茂 H26. 3.31 「野々村 慶 子 殿 84 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4.11 野々村 慶 子 殿 84 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4.11 「野々村 慶 子 殿 84 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4.21 成 田 眞 康 殿 86 歳 豊 橋 市 H26. 4.21 成 田 眞 康 殿 86 歳 豊 橋 市 H26. 4.25 後 藤 濬 二 殿 67 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4.26
小 島 靖 郎 殿 88 歳 岡 崎 市 H26. 3. 7 上 松 茂 雄 殿 89 歳 豊 橋 市 H26. 3. 11 前 田 成 殿 77 歳 名 古 屋 市 中 川 区 H26. 3. 11 林 源 信 殿 85 歳 岡 崎 市 H26. 3. 16 萩 須 信 夫 殿 56 歳 東 名 古 屋 H26. 3. 17 藤 澤 健 夫 殿 79 歳 知 多 郡 H26. 3. 18 林 正 人 殿 69 歳 名 古 屋 市 港 区 H26. 3. 21 水 谷 正 典 殿 97 歳 豊 橋 市 H26. 3. 28 福 村 芳 清 殿 89 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 3. 31 篠 崎 文 則 殿 75 歳 豊 田 加 茂 H26. 3. 31 蘇 埼 文 則 殿 75 歳 豊 田 加 茂 H26. 4. 11 野々村 慶 子 殿 84 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4. 11 成 田 眞 康 殿 86 歳 豊 橋 市 H26. 4. 25 後 藤 瀋 二 殿 67 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4. 25 後 藤 瀋 二 殿 67 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4. 26 山 本 忠 雄 殿 89 歳 名 古 屋 市 市 区 H26. 4. 27
上 松 茂 雄 殿 89 歳 豊 橋 市 H26.3.11 前 田 成 殿 77 歳 名 古 屋 市 中 川 区 H26.3.11 林 源 信 殿 85 歳 岡 崎 市 H26.3.16 萩 須 信 夫 殿 56 歳 東 名 古 屋 H26.3.17 藤 澤 健 夫 殿 79 歳 知 多 郡 H26.3.18 林 正 人 殿 69 歳 名 古 屋 市 港 区 H26.3.21 水 谷 正 典 殿 97 歳 豊 橋 市 H26.3.28 福 村 芳 清 殿 89 歳 名 古 屋 市 北 区 H26.3.28 渡 邊 元 嗣 殿 86 歳 知 多 郡 H26.3.31 篠 崎 文 則 殿 75 歳 豊 田 加 茂 H26.3.31 篠 崎 文 則 殿 75 歳 豊 田 加 茂 H26.4.11 野々村 慶 子 殿 84 歳 名 古 屋 市 北 区 H26.4.14 水 野 直 樹 殿 64 歳 名 古 屋 市 北 区 H26.4.21 成 田 眞 康 殿 86 歳 豊 橋 市 H26.4.25 後 藤 濬 二 殿 67 歳 名 古 屋 市 北 区 H26.4.25
前田 成 殿 77 歳 名古屋市中川区 H26. 3.11 林 源信 殿 85 歳 岡 崎 市 H26. 3.16 荻 須信 夫 殿 56 歳 東 名 古 屋 H26. 3.17 藤 澤 健 夫 殿 79 歳 知 多 郡 H26. 3.18 林 正 人 殿 69 歳 名 古 屋 市 港 区 H26. 3.21 水 谷 正 典 殿 97 歳 豊 橋 市 H26. 3.28 福 村 芳 清 殿 89 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 3.31 篠 崎 文 則 殿 75 歳 豊 田 加 茂 H26. 3.31 繁 崎 文 則 殿 75 歳 豊 田 加 茂 H26. 4.11 野々村 慶 子 殿 84 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4.14 水 野 直 樹 殿 64 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4.21 成 田 眞 康 殿 86 歳 豊 橋 市 H26. 4.25 後 藤 濬 二 殿 67 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4.25 山 本 忠 雄 殿 89 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4.27
林 源信 股 85 歳 岡 崎 市 H26. 3.16 荻 須信 夫 股 56 歳 東 名 古 屋 H26. 3.17 藤澤健夫股 79歳 知 多 郡 H26. 3.18 林正人股 69歳 名 五 屋 市 H26. 3.21 水谷正典股 97歳 豊 橋市 H26. 3.28 福村芳清股 89歳 名 五 H26. 3.28 渡邊元嗣股 86歳 知 多郡 H26. 3.28 渡邊元嗣股 86歳 知 多郡 H26. 3.28 渡崎文則股 75歳 豊田加寿 田加寿 H26. 3.28 渡崎文則股 75歳 豊田加寿 H26. 3.31 野々村慶子股 84歳 名 五 田加寿 H26. 4.11 野々村慶子股 84歳 名 五 田市市 H26. 4.21 成田眞康股 86歳 豊田市北区 H26. 4.25 日本
荻 須 信 夫 殿 56 歳 東 名 古 屋 H26. 3.17 藤 澤 健 夫 殿 79 歳 知 多 郡 H26. 3.18 林 正 人 殿 69 歳 名 古 屋 市 港 区 H26. 3.21 水 谷 正 典 殿 97 歳 豊 橋 市 H26. 3.28 福 村 芳 清 殿 89 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 3.28 渡 邊 元 嗣 殿 86 歳 知 多 郡 H26. 3.31 篠 崎 文 則 殿 75 歳 豊 田 加 茂 H26. 4.11 野々村 慶 子 殿 84 歳 名 古 屋 市 瑞 穂 区 H26. 4.14 水 野 直 樹 殿 64 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4.21 成 田 眞 康 殿 86 歳 豊 橋 市 H26. 4.25 後 藤 濬 二 殿 67 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4.26 山 本 忠 雄 殿 89 歳 名 古 屋 市 西 区 H26. 4.27
藤澤健夫殿 79歳 知 多 郡 H26.3.18 林正人殿 69歳 名古屋市港区 H26.3.21 水谷正典殿 97歳 豊 橋 市 H26.3.28 福村芳清殿 89歳 名古屋市北区 H26.3.28 渡邊元嗣殿 86歳 知多郡 H26.3.31 篠崎文則殿 75歳 豊田加茂 H26.4.11 野々村慶子殿 84歳 名古屋市瑞穂区 H26.4.14 水野直樹殿 64歳 名古屋市北区 H26.4.21 成田眞康殿 86歳 豊橋市北区 H26.4.25 後藤濬二殿 67歳 名古屋市北区 H26.4.26 山本忠雄殿 89歳 名古屋市西区 H26.4.27
林 正 人 股 69 歳 名 古 E H26. 3.21 水 谷 正 典 97 歳 豊 橋 市 H26. 3.28 福村芳清殿 89 歳 名 古屋市北区 H26. 3.28 渡邊元嗣殿 86歳 知 多 郡 H26. 3.28 渡崎文則殿 75歳 豊田加茂 H26. 3.31 野々村慶子殿 84歳 名古屋市瑞穂区 H26. 4.11 野々村慶子殿 84歳 名古屋市北区 H26. 4.21 成田眞康殿 86歳 豊 橋市北区 H26. 4.21 成田眞康殿 86歳 豊 橋市北区 H26. 4.25 後藤濱二殿 67歳 名古屋市北区 H26. 4.26 山本忠雄殿 89歳 名古屋市西区 H26. 4.27
水 谷 正 典 殿 97 歳 豊 橋 市 H26. 3. 28 福 村 芳 清 殿 89 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 3. 28 渡 邊 元 嗣 殿 86 歳 知 多 郡 H26. 3. 31 篠 崎 文 則 殿 75 歳 豊 田 加 茂 H26. 4. 11 野々村 慶 子 殿 84 歳 名 古 屋 市 瑞 穂 区 H26. 4. 14 水 野 直 樹 殿 64 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4. 21 成 田 眞 康 殿 86 歳 豊 橋 市 H26. 4. 25 後 藤 濬 二 殿 67 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4. 26 山 本 忠 雄 殿 89 歳 名 古 屋 市 西 区 H26. 4. 27
福 村 芳 清 殿 89 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 3.28 渡 邊 元 嗣 殿 86 歳 知 多 郡 H26. 3.31 篠 崎 文 則 殿 75 歳 豊 田 加 茂 H26. 4.11 野々村 慶 子 殿 84 歳 名 古 屋 市 瑞 穂 区 H26. 4.14 水 野 直 樹 殿 64 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4.21 成 田 眞 康 殿 86 歳 豊 橋 市 H26. 4.25 後 藤 濬 二 殿 67 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4.26 山 本 忠 雄 殿 89 歳 名 古 屋 市 西 区 H26. 4.27
渡邊元嗣殿 86 歳 知 多 郡 H26.3.31 篠崎文則殿 75 歳 豊 田 加 茂 H26.4.11 野々村慶子殿 84 歳 名古屋市瑞穂区 H26.4.14 水野直樹殿 64 歳 名古屋市北区 H26.4.21 成田眞康殿 86 歳 豊 橋 市 H26.4.25 後藤濬二殿 67 歳 名古屋市北区 H26.4.26 山本忠雄殿 89 歳 名古屋市西区 H26.4.27
篠崎文則殿 75歳豊田加茂 H26.4.11 野々村慶子殿 84歳名古屋市瑞穂区 H26.4.14 水野直樹殿 64歳名古屋市北区 H26.4.21 成田眞康殿 86歳豊 橋 市 H26.4.25 後藤濬二殿 67歳名古屋市北区 H26.4.25 山本忠雄殿 89歳名古屋市西区 H26.4.27
野々村 慶 子 殿 84 歳 名 古 屋 市 瑞 穂 区 H26. 4.14 水 野 直 樹 殿 64 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4.21 成 田 眞 康 殿 86 歳 豊 橋 市 H26. 4.25 後 藤 濬 二 殿 67 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4.26 山 本 忠 雄 殿 89 歳 名 古 屋 市 西 区 H26. 4.27
水 野 直 樹 殿 64 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4.21 成 田 眞 康 殿 86 歳 豊 橋 市 H26. 4.25 後 藤 濬 二 殿 67 歳 名 古 屋 市 北 区 H26. 4.26 山 本 忠 雄 殿 89 歳 名 古 屋 市 西 区 H26. 4.27
成 田 眞 康 殿 86 歳 豊 橋 市 H26.4.25 後 藤 濬 二 殿 67 歳 名 古 屋 市 北 区 H26.4.26 山 本 忠 雄 殿 89 歳 名 古 屋 市 西 区 H26.4.27
後藤濬二 殿 67 歳 名古屋市北区 H26.4.26 山本忠雄 殿 89 歳 名古屋市西区 H26.4.27
山 本 忠 雄 殿 89 歳 名 古 屋 市 西 区 H26. 4.27
安
X 10 10 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11
橋 本 勝 殿 66 歳 岡 崎 市 H26.5.9
加藤知子殿 88 歳 名古屋市中区 H26.5.10
柴 田 時 宗 殿 63 歳 豊 田 加 茂 H26.5.18
板 倉 義 夫 殿 85 歳 名 古 屋 市 北 区 H26.5.19
加藤 進 殿 86 歳 瀬 戸 旭 H26. 5.20
渡 邊 務 殿 86 歳 愛 知 医 科 大 学 H26. 5.23
坂 野 達 雄 殿 76 歳 名 古 屋 市 名 東 区 H26. 5.26
岡田吉郎殿 76 歳 海 部 H26.5.29
堂 満 正 和 殿 85 歳 名 古 屋 市 港 区 H26.5.30

塚本 節子 殿 94 歳 編 元 市 日26.6.3 長谷川 線 殿 85 歳 豊 橋 市 日26.6.18 水 原 紅 一 殿 84 歳 豊 田 加 茂 日26.6.24 田中和子 殿 88 歳 一 宮 市 日26.6.27 吉川 洋 殿 90 歳 春 日 井 市 日26.7.3 伊 藤 泰 樹 殿 63 歳 名 古 屋 市 中 区 日26.7.3 鈴 木 康 之 殿 70 歳 名 古 屋 市 中 区 日26.7.5 森 邦 雄 殿 72 歳 西 尾 崎 立 日26.8.8 田 和 賢 二 殿 89 歳 刈 谷 日 左 市 中 区 日26.7.6 福 嶋 久 大 殿 85 歳 名 古 屋 市 東 区 日26.7.19 高 橋 正 殿 85 歳 名 古 屋 市 東 区 日26.7.30 伊 藤 布 弌 殿 88 歳 一 宮 市 日26.7.30 伊 藤 布 弌 殿 88 歳 一 宮 市 日26.8.4 市 日26.8.4 日 日26.8.4 市 山 智彦 殿 87 歳 遺 酒 戸 旭 日26.8.8 服 部 外志之 殿 87 歳 遺 面 市 中 区 日26.8.8 服 部 外志之 殿 87 歳 遺 面 市 中 区 日26.8.4 市 田												T
秋 原 鉦 一 殿 84 歳 豊 田 加 茂 H26. 6.24 田 中 和 子 殿 88 歳 一 宮 市 H26. 6.27 吉 川 洋 殿 90 歳 春 日 井 市 H26. 7.3 日 藤 泰 樹 殿 63 歳 名 古 屋 市 南 区 H26. 7.5 森 邦 雄 殿 72 歳 西 尾 幡 豆 H26. 8.8 田 和 賢 二 殿 89 歳 刈 谷 H26. 7.6 H26. 8.8 H26. 7.8 H26. 8.8 H26. 8.3 H26. 8.4 H26. 8.4 H26. 8.8 H26. 8.3 H26. 8.4 H26. 8.8 H26. 8.8 H26. 8.8 H26. 8.13 H26. 8.13 H26. 8.13 H26. 8.13 H26. 8.13 H26. 8.26 H26. 8.27 K2 田 加 茂 H26. 8.26 H26. 9.1 H26. 9.28 H26.	塚	本	艶	子	殿	94	歳	稲	沢		市	H26. 6. 3
田中和子殿 88 歲 一宮 市 H26.6.27 吉川洋殿 90 歲 春日井市市 H26.7.3 伊藤泰樹殿 63 歲 名古屋市南区 H26.7.5 蘇北康之殿 70 歲 名古屋市市区 H26.7.5 福明公共 2 歲 四尾 幅 豆 H26.8.8 田和賢二 殿 89 歲 刈 谷 H26.7.6 福嶋久夫 殿 85 歲 半 田市 市 H26.8.8 田市田宮 下 殿 85 歲 半 田市 市 H26.8.4 青山智彦 殿 87 歲 名古屋市市区 H26.8.4 青山智彦 殿 57 歲 瀬戸 旭 H26.8.8 服部外志之 殿 77 歲 一宮市 H26.8.13 佐藤 正明殿 87 歲 豊田加茂 H26.8.13 佐藤 正明殿 87 歲 豊田加茂 H26.8.17 飯田昌春殿 91 歲 名古屋市中区 H26.8.19 安戸 見一 殿 79 歲 刈 谷田島.9.1 伊藤 一 男殿 81 歲 知 多 郡 H26.9.1 伊藤 一 男殿 82 歲 名古屋市東区 H26.9.1 野々村 夘太郎 殿 87 歲 名古屋市東区 H26.9.1 酒井 利彦殿 94 歲 刈 谷古屋市東区 H26.9.13 高橋田夫殿 81 歲 名古屋市市 区 H26.9.13 高橋田夫殿 82 歲 名古屋市 市 区 H26.9.28 藤本島子殿	長名	川名		鑛	殿	85	歳	豊	橋		市	H26. 6.18
吉川 洋 殿 90 歳 春 日 井 市 H26.7.3 伊藤 泰 樹 殿 63 歳 名 古 屋 市 申 区 H26.7.3 鈴 木 康 之 殿 70 歳 名 古 屋 市 申 区 H26.7.5 森 邦 雄 殿 72 歳 西 尾 幡 豆 H26.8.8 田 和 賢 二 殿 89 歳 刈 谷 H26.7.6 福 嶋 久 夫 殿 85 歳 半 田 市 H26.7.30 伊 藤 希 式 殿 88 歳 一 宮 市 H26.8.4 青 山 智 彦 殿 57 歳 瀬 戸 地 H26.8.8 服 部 外志之 殿 77 歳 一 宮 市 H26.8.13 佐 藤 正 明 殿 87 歳 豊 田 加 茂 H26.8.17 飯 田 昌 春 殿 91 歳 名 古 屋 市 中 区 H26.8.29 宍 戸 晃 一 殿 87 歳 豊 田 加 茂 H26.9.1 松 井 森 夫 殿 83 歳 豊 暦 市 中 区 H26.9.1 伊 藤 一 男 殿 81 歳 知 多 郡 H26.9.1 伊 藤 一 男 殿 81 歳 知 多 郡 H26.9.1 西 取 常三郎 殿 89 歳 名 古 屋 市 市 区 H26.9.13 高 橋 昭 夫 殿 84 歳 名 古 屋 市 市 区 H26.9.13 高 橋 昭 夫 殿 87 歳 名 古 屋 市 市 区 H26.9.13 高 橋 昭 夫 殿 87 歳 名 古 屋 市 市 区 H26.9.13 原 田 遠 二 殿 <td>永</td> <td>原</td> <td>鉦</td> <td>_</td> <td>殿</td> <td>84</td> <td>歳</td> <td>豊</td> <td>田力</td> <td></td> <td>茂</td> <td>H26. 6.24</td>	永	原	鉦	_	殿	84	歳	豊	田力		茂	H26. 6.24
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	田田	中	和	子	殿	88	歳		宮		市	H26. 6.27
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	吉	Ш		洋	殿	90	歳	春	日 #	‡	市	H26. 7. 3
森 邦雄 殿 72 歳 西 尾 幡 豆 H26.8.8 田和賢二 殿 89 歳 刈 谷 H26.7.6 福嶋久夫殿 85 歳 半 田 市 H26.7.19 高橋 正 殿 85 歳 名 古屋市東区 H26.7.30 伊藤希式 殿 88 歳 一 宮 市 H26.8.4 青山智彦殿 57 歳 瀬 戸 旭 H26.8.8 服部外志之 殿 77 歳 一 宮 市 H26.8.13 佐藤正明殿 87 歳 豊 田 加 茂 H26.8.17 飯田昌春殿 91 歳 名 古屋市中区 H26.8.29 宍戸見一殿 79 歳 刈 谷 H26.9.1 伊藤一男殿 81 歳 知 多 郡 H26.9.8 高取常三郎殿 89 歳 名 古屋市東区 H26.9.9 野々村 夘太郎殿 87 歳 名 古屋市 華区 H26.9.12 酒井利彦殿 94 歳 刈 谷 日屋市 種区 H26.9.13 高橋昭夫殿 81 歳 名 古屋市 市東区 H26.9.13 原田遼二 殿 96 歳 名 古屋市 市東区 H26.9.28 藤本本陽子殿 34 歳 名 古屋市 市東区 H26.9.28 藤本本陽子殿 34 歳 名 古屋市 市東区 H26.10.5 山口初宏殿 62 歳 豊 橋 市 H26.10.9 辻村明殿 87 歳 以 月26.10.14 毎本房子殿 8 歳 別 日26.10.14 日本房子殿 8 歳 別 日26.10.14 <td>伊</td> <td>藤</td> <td>泰</td> <td>樹</td> <td>殿</td> <td>63</td> <td>歳</td> <td>名</td> <td>古屋市</td> <td>南</td> <td>区</td> <td>H26. 7. 3</td>	伊	藤	泰	樹	殿	63	歳	名	古屋市	南	区	H26. 7. 3
田和賢二 殿 89 歳 刈 市 H26.7.6 福嶋久夫 殿 85 歳 半 田 市 H26.7.19 高橋 正 殿 85 歳 名 古屋 市東区 H26.7.30 伊藤希式 殿 88 歳 一 宮 市 H26.8.4 青山智彦 殿 57 歳 瀬 戸 旭 H26.8.8 服部外志之 殿 77 歳 一 宮 市 H26.8.13 佐藤正明 殿 87 歳 豊 田 加 茂 H26.8.17 飯田昌春 殿 91 歳 名 古屋 市中区 H26.8.26 松井森夫 殿 83 歳 豊 橋 市 H26.9.1 伊藤一男 殿 81 歳 知 多 郡 H26.9.1 伊藤一男 殿 81 歳 知 多 郡 H26.9.1 西 井利彦 殿 94 歳 刈 谷 H26.9.1 清井利彦 殿 94 歳 刈 谷 H26.9.13 高橋昭夫 殿 81 歳 名 古屋 市 種区 H26.9.13 高橋昭夫 殿 81 歳 名 古屋 市 種区 H26.9.13 高橋昭夫 殿 81 歳 名 古屋 市 種区 H26.9.13 高橋昭夫 殿 81 歳 名 古屋 市 種区 H26.9.13 高橋昭夫 殿 81 歳 名 古屋 市 種区 H26.9.13 応日 遼二 殿 96 歳 名 古屋 市 種区 H26.9.13 原田遼二 殿 96 歳 名 古屋 市 千種区 H26.9.13 原田遼二 殿 87 歳 名 古屋 市 千種区 H26.9.28 藤本陽子 殿 54 歳 知 多 郡 H26.9.28 森 澄 殿 84 歳 豊 橋 市 H26.10.5 山口初宏 殿 62 歳 豊 橋 市 H26.10.5 山口初宏 殿 62 歳 豊 橋 市 H26.10.9 辻村 明 殿 87 歳 刈 谷 H26.10.14	鈴	木	康	之	殿	70	歳	名	古屋市	中	区	H26. 7. 5
福 嶋 久 夫 殿 85 歳 半 田 市 H26.7.19 高 橋 正 殿 85 歳 名 古 屋 市 東 区 H26.7.30 伊 藤 希 弌 殿 88 歳 一 宮 市 H26.8.4 青 山 智 彦 殿 57 歳 瀬 戸 旭 H26.8.8 服 部 外志之 殿 77 歳 一 宮 市 H26.8.13 佐 藤 正 明 殿 87 歳 豊 田 加 茂 H26.8.17 飯 田 昌 春 殿 91 歳 名 古 屋 市 中 区 H26.8.26 松 井 森 夫 殿 83 歳 豊 橋 市 H26.8.29 宍 戸 晃 一 殿 79 歳 刈 谷 H26.9.1 伊 藤 一 男 殿 81 歳 知 多 郡 H26.9.8 高 取 常三郎 殿 89 歳 名 古 屋 市 東 区 H26.9.9 野 村 夘太郎 殿 87 歳 名 古 屋 市 市 種 区 H26.9.12 酒 井 利 彦 殿 94 歳 刈 谷 H26.9.13 高 橋 昭 夫 殿 81 歳 名 古 屋 市 市 種 区 H26.9.13 原 田 遼 二 殿 96 歳 名 古 屋 市 市 区 H26.9.14 工 藤 ス ヱ 殿 87 歳 名 古 屋 市 市 区 H26.9.14 工 藤 ス ヱ 殿 87 歳 名 古 屋 市 市 区 H26.9.28 藤 本 陽 子 殿 54 歳 知 多 郡 H26.9.28 森 澄 殿 84 歳 豊 橋 市 H26.10.5 山 口 初 宏 殿 62 歳 豊 橋 市 H26.10.5 山 口 初 宏 殿 62 歳 豊 橋 市 H26.10.9 辻 村 明 殿 87 歳 刈 谷 H26.10.14 64 木 完 義 殿 91 歳 名 古 屋 市 中 川 区 H26.10.24	森		邦	雄	殿	72	歳	西	尾帽	長	豆	H26. 8. 8
高橋 正 殿 85 歳 名 古屋市東区 H26.7.30 伊藤希式殿 88 歳 一宮市 H26.8.4 青山智彦殿 57歳 瀬戸旭 H26.8.8 服部外志之殿 77歳 一宮市 H26.8.13 佐藤正明殿 87歳 豊田加茂 H26.8.17 飯田昌春殿 91歳 名古屋市中区 H26.8.26 松井森夫殿 83歳 豊橋市 H26.8.29 宍戸見一殿 79歳 刈 谷 H26.9.1 伊藤一男殿 81歳 知多郡 H26.9.8 高取常三郎殿 89歳 名古屋市東区 H26.9.8 野々村外太郎殿 87歳 名古屋市瑞穂区 H26.9.12 酒井利彦殿 94歳 刈 谷田26.9.13 高橋昭夫殿 81歳 名古屋市市極区 H26.9.13 原田遼二 殿 96歳 名古屋市市極区 H26.9.14 工藤ス工殿 87歳 名古屋市市極区 H26.9.28 森 澄殿 84歳 豊橋市 H26.10.5 山口初宏殿 84歳 豊橋市 H26.10.9 辻村明殿 87歳 人田26 おお屋市中川区 H26.10.14 おおはたちまたのよりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによ	田田	和	賢		殿	89	歳	刈			谷	H26. 7. 6
世藤希式 殿 88歳 一 宮 市 H26.8.4 青山智彦 殿 57歳 瀬 戸 旭 H26.8.8 服部外志之 殿 77歳 一 宮 市 H26.8.13 佐藤正明 殿 87歳 豊 田 加 茂 H26.8.17 飯田昌春 殿 91歳 名古屋市中区 H26.8.26 松井森夫 殿 83歳 豊 橋 市 H26.8.29 宍戸晃一 殿 79歳 刈 谷 H26.9.1 伊藤一男 殿 81歳 知 多 郡 H26.9.8 高取常三郎 殿 89歳 名古屋市東区 H26.9.9 野々村 夘太郎 殿 87歳 名古屋市 瑞穂区 H26.9.12 酒井利彦 殿 94歳 刈 谷 H26.9.13 高橋昭夫 殿 81歳 名古屋市千種区 H26.9.13 原田遼二 殿 96歳 名古屋市千種区 H26.9.13 原田遼二 殿 96歳 名古屋市千種区 H26.9.14 工藤スヱ 殿 87歳 名古屋市千種区 H26.9.28 藤本陽子 殿 54歳 知 多 郡 H26.10.5 山口初宏 殿 62歳 豊 橋 市 H26.10.5 山口初宏 殿 62歳 豊 橋 市 H26.10.9 辻村 明 殿 87歳 刈 谷 H26.10.14	福	嶋	久	夫	殿	85	歳	半	田		市	H26. 7.19
青山智彦殿 57歳 瀬戸 旭 H26.8.8 服部外志之殿 77歳 一宮市 H26.8.13 佐藤正明殿 87歳 豊田加茂 H26.8.17 飯田昌春殿 91歳 名古屋市中区 H26.8.26 松井森夫殿 83歳 豊橋市 H26.8.29 宍戸晃一殿 79歳 刈谷 谷田6.9.1 伊藤一男殿 81歳 知多郡 H26.9.8 高取常三郎殿 89歳 名古屋市東区 H26.9.9 野々村夘太郎殿 87歳 名古屋市瑞穂区 H26.9.12 酒井利彦殿 94歳 刈谷 台26.9.13 高橋昭夫殿 81歳 名古屋市千種区 H26.9.13 原田遼二 殿 96歳 名古屋市千種区 H26.9.14 工藤スエ 殿 87歳 名古屋市千種区 H26.9.28 藤本陽子殿 54歳 知多郡 H26.9.28 森 陽子殿 54歳 知多郡 H26.10.5 山口初宏殿 62歳 豊橋市 市日6.10.5 山口初宏殿 62歳 豊橋市 市日6.10.14 鈴木完義殿 91歳 名古屋市中川区 H26.10.24 梅林昌彦殿 85歳 豊橋市 H26.10.26	髙	橋		正	殿	85	歳	名	古 屋 市	東	X	H26. 7.30
 服部外志之 殿 77歳 一 宮 市 H26.8.13 佐藤正明殿 87歳 豊 田 加 茂 H26.8.17 飯田昌春殿 91歳名古屋市中区 H26.8.26 松井森夫殿 83歳 豊 橋 市 H26.8.29 宍戸晃一殿 79歳 刈 谷 H26.9.1 伊藤一男殿 81歳 知 多 郡 H26.9.8 高取常三郎殿 89歳 名古屋市市東区 H26.9.9 野々村夘太郎殿 87歳 名古屋市瑞穂区 H26.9.12 酒井利彦殿 94歳 刈 谷 H26.9.13 高橋昭夫殿 81歳 名古屋市千種区 H26.9.13 高橋昭夫殿 81歳 名古屋市千種区 H26.9.13 原田遼二 殿 96歳 名古屋市千種区 H26.9.14 工藤スヱ 殿 87歳 名古屋市千種区 H26.9.28 藤本陽子殿 54歳 知 多 郡 H26.9.28 藤本陽子殿 54歳 知 多 郡 H26.9.28 藤本陽子殿 54歳 知 多 郡 H26.9.28 森 澄殿 84歳 豊 橋 市 H26.10.5 山口初宏殿 62歳 豊 橋 市 H26.10.9 辻村明殿 87歳 刈 谷 H26.10.14 鈴木完義殿 91歳 名古屋市中川区 H26.10.24 梅林昌彦殿 85歳 豊 橋 市 H26.10.26 	伊	藤	希	二	殿	88	歳	_	宮		市	H26. 8. 4
佐藤正明殿 87歳 豊田加茂 H26.8.17 飯田昌春殿 91歳 名古屋市中区 H26.8.26 松井森夫殿 83歳 豊 橋市 H26.8.29 宍戸晃一殿 79歳 刈 谷 H26.9.1 伊藤一男殿 81歳 知 多 郡 H26.9.8 高取常三郎殿 89歳 名古屋市環区 H26.9.9 野々村夘太郎殿 87歳 名古屋市瑞穂区 H26.9.12 酒井利彦殿 94歳 刈 谷 H26.9.13 高橋昭夫殿 81歳 名古屋市千種区 H26.9.13 原田遼二殿 96歳 名古屋市千種区 H26.9.14 工藤スヱ殿 87歳 名古屋市千種区 H26.9.28 藤本陽子殿 54歳 知 多郡 H26.9.28 森 澄殿 84歳 豊 橋市 H26.10.5 山口初宏殿 62歳 豊 橋市 H26.10.9 辻村明殿 87歳 別 公 台古屋市中川区 H26.10.14 鈴木完義殿 91歳 名古屋市中川区 H26.10.24 梅林 昌彦殿 85歳 豊 橋市 川区 H26.10.26	青	Щ	智	彦	殿	57	歳	瀬	戸		旭	H26. 8. 8
 飯田昌春殿 91歳 名古屋市中区 H26.8.26 松井森夫殿 83歳 豊 橋 市 H26.8.29 宍戸晃一殿 79歳 刈 谷 H26.9.1 伊藤一男殿 81歳 知 多 郡 H26.9.8 高取常三郎殿 89歳 名古屋市東区 H26.9.9 野々村夘太郎殿 87歳 名古屋市瑞穂区 H26.9.12 酒井利彦殿 94歳 刈 谷 H26.9.13 高橋昭夫殿 81歳 名古屋市千種区 H26.9.13 高橋昭夫殿 81歳 名古屋市千種区 H26.9.13 原田遼二殿 96歳 名古屋市千種区 H26.9.14 工藤スヱ殿器 藤本陽子殿 54歳 知 多 郡 H26.9.28 藤本陽子殿 54歳 知 多 郡 H26.9.28 森 澄殿 84歳 豊 橋 市 H26.10.5 山口初宏殿 62歳 豊 橋 市 H26.10.9 辻村明殿 87歳 刈 谷古屋市中川区 H26.10.14 鈴木完義殿 91歳 名古屋市中川区 H26.10.26 	服	部	外記	忘之	殿	77	歳	_	宮		市	H26. 8.13
松 井 森 夫 殿 83 歳 豊 橋 市 H26.8.29 宍 戸 晃 一 殿 79 歳 刈 谷 H26.9.1 伊 藤 一 男 殿 81 歳 知 多 郡 H26.9.8 高 取 常三郎 殿 89 歳 名 古 屋 市 東 区 H26.9.9 野々村 夘太郎 殿 87 歳 名 古 屋 市 瑞 穂 区 H26.9.12 酒 井 利 彦 殿 94 歳 刈 谷 H26.9.13 高 橋 昭 夫 殿 81 歳 名 古 屋 市 千 種 区 H26.9.13 原 田 遼 二 殿 96 歳 名 古 屋 市 市 区 H26.9.14 工 藤 ス ェ 殿 87 歳 名 古 屋 市 千 種 区 H26.9.28 藤 本 陽 子 殿 54 歳 知 多 郡 H26.9.28 森 澄 殿 84 歳 豊 橋 市 H26.10.5 山 口 初 宏 殿 62 歳 豊 橋 市 H26.10.14 鈴 木 完 義 殿 91 歳 名 古 屋 市 中 川 区 H26.10.24 梅 林 昌 彦 殿 85 歳 豊 橋 市 H26.10.26	佐	藤	正	明	殿	87	歳	豊	田力		茂	H26. 8.17
宍 戸 晃 一 殿 79 歳 刈 谷 H26.9.1 伊藤 一 男 殿 81 歳 知 多 郡 H26.9.8 高 取 常三郎 殿 89 歳 名 古 屋 市 東 区 H26.9.9 野々村 夘太郎 殿 87 歳 名 古 屋 市 瑞 穂 区 H26.9.12 酒 井 利 彦 殿 94 歳 刈 谷 H26.9.13 高 橋 昭 夫 殿 81 歳 名 古 屋 市 千 種 区 H26.9.13 原 田 遼 二 殿 96 歳 名 古 屋 市 市 区 H26.9.14 工 藤 ス ヱ 殿 87 歳 名 古 屋 市 千 種 区 H26.9.28 藤 本 陽 子 殿 54 歳 知 多 郡 H26.9.28 森 澄 殿 84 歳 豊 橋 市 H26.10.5 山 口 初 宏 殿 62 歳 豊 橋 市 H26.10.9 辻 村 明 殿 87 歳 刈 谷 H26.10.14 鈴 木 完 義 殿 91 歳 名 古 屋 市 中 川 区 H26.10.24 梅 林 昌 彦 殿 85 歳 豊 橋 市 H26.10.26	飯	田	昌	春	殿	91	歳	名	古屋市	中	X	H26. 8.26
 伊藤一男殿 高取常三郎殿 89歳 名古屋市東区 H26.9.9 野々村夘太郎殿 87歳 名古屋市瑞穂区 H26.9.12 酒井利彦殿 94歳 刈谷 高橋昭夫殿 81歳 名古屋市千種区 H26.9.13 高橋昭夫殿 81歳 名古屋市千種区 H26.9.13 原田遼二殿 96歳 名古屋市千種区 H26.9.14 工藤スヱ殿 87歳 名古屋市千種区 H26.9.28 藤本陽子殿 54歳 毎本陽子殿 62歳 日本局 市田26.10.5 山口初宏殿 日本局 日本局<td>松</td><td>井</td><td>森</td><td>夫</td><td>殿</td><td>83</td><td>歳</td><td>豊</td><td>橋</td><td></td><td>市</td><td>H26. 8.29</td>	松	井	森	夫	殿	83	歳	豊	橋		市	H26. 8.29
高 取 常三郎 殿 89 歳 名 古 屋 市 東 区 H26. 9. 9 野々村 夘太郎 殿 94 歳 刈 谷 H26. 9. 12 酒 井 利 彦 殿 81 歳 名 古 屋 市 千 種 区 H26. 9. 13 高 橋 昭 夫 殿 81 歳 名 古 屋 市 市 区 H26. 9. 13 原 田 遼 二 殿 96 歳 名 古 屋 市 南 区 H26. 9. 14 工 藤 ス ヱ 殿 87 歳 名 古 屋 市 千 種 区 H26. 9. 28 藤 本 陽 子 殿 54 歳 知 多 郡 H26. 9. 28 森 澄 殿 84 歳 豊 橋 市 H26. 10. 5 山 口 初 宏 殿 62 歳 豊 橋 市 H26. 10. 14 鈴 木 完 義 殿 91 歳 名 古 屋 市 中 川 区 H26. 10. 24 梅 林 昌 彦 殿 85 歳 豊 橋 市 H26. 10. 26	宍	戸	晃	_	殿	79	歳	刈			谷	H26. 9. 1
野々村 夘太郎 殿 87 歳 名 古屋 市 瑞 穂 区 H26. 9.12 酒 井 利 彦 殿 94 歳 刈 谷 H26. 9.13 高 橋 昭 夫 殿 81 歳 名 古屋 市 千 種 区 H26. 9.13 原 田 遼 二 殿 96 歳 名 古屋 市 南 区 H26. 9.14 工 藤 ス ェ 殿 87 歳 名 古屋 市 千 種 区 H26. 9.28 藤 本 陽 子 殿 54 歳 知 多 郡 H26. 9.28 森 澄 殿 84 歳 豊 橋 市 H26. 10. 5 山 口 初 宏 殿 62 歳 豊 橋 市 H26. 10. 9 辻 村 明 殿 87 歳 刈 谷 H26. 10. 14 鈴 木 完 義 殿 91 歳 名 古屋 市 中 川 区 H26. 10. 24 梅 林 昌 彦 殿 85 歳 豊 橋 市 H26. 10. 26	伊	藤	_	男	殿	81	歳	知	多		郡	H26. 9. 8
酒井利彦殿 94歳 城 月26.9.13 高橋昭夫殿 81歳 名古屋市千種区 H26.9.13 原田遼二殿 96歳 名古屋市千種区 H26.9.14 藤本陽子殿 87歳 名古屋市千種区 H26.9.28 藤本陽子殿 54歳 知多郡 H26.9.28 森澄殿 84歳 豊橋市 H26.10.5 山口初宏殿 62歳 豊橋市 H26.10.9 辻村明殿 87歳 刈 谷田口の H26.10.14 鈴木完義殿 91歳 名古屋市中川区 H26.10.24 梅林昌彦殿 85歳 豊橋市 H26.10.26	高	取	常日	三郎	殿	89	歳	名	古屋市	東	X	H26. 9 . 9
高橋昭夫殿 81 歳 名古屋市千種区 H26.9.13 原田遼二殿 96 歳 名古屋市千種区 H26.9.14 工藤スヱ殿 87 歳 名古屋市千種区 H26.9.28 藤本陽子殿 54 歳 知 多 郡 H26.9.28 森 澄殿 84 歳 豊 橋 市 H26.10.5 山口初宏殿 62 歳 豊 橋 市 H26.10.9 辻村明殿 87 歳 刈 谷 H26.10.14 鈴木完義殿 91 歳 名古屋市中川区 H26.10.24 梅林昌彦殿 85 歳 豊 橋 市 H26.10.26	野々	村	夘オ	7郎	殿	87	歳	名	古屋市珥	a 穂	X	H26. 9.12
原田遼二 殿 96 歳 名古屋市南区 H26.9.14 工藤スヱ殿 87歳 名古屋市千種区 H26.9.28 藤本陽子殿 54歳 知多郡 H26.9.28 森 澄殿 84歳 豊橋市 H26.10.5 山口初宏殿 62歳 豊橋市 H26.10.9 辻村明殿 87歳 刈 谷田田区 H26.10.14 鈴木完義殿 91歳 名古屋市中川区 H26.10.24 梅林昌彦殿 85歳 豊橋市 市出区 H26.10.26	酒	井	利	彦	殿	94	歳	刈			谷	H26. 9.13
工藤スヱ殿 87 歳 名古屋市千種区 H26.9.28 藤本陽子殿 54 歳 知多郡 H26.9.28 森 澄殿 84 歳 豊 橋 市 H26.10.5 山口初宏殿 62 歳 豊 橋 市 H26.10.9 辻村明殿 87 歳 刈 谷 H26.10.24 韓本本島 東京 東京 財政 A2 古屋市中川区 H26.10.24 梅林昌彦殿 85 歳 豊 橋 市 H26.10.26	高	橋	昭	夫	殿	81	歳	名	古屋市日	- 種	X	H26. 9.13
藤 本 陽 子 殿 54 歳 知 多 郡 H26.9.28 森 澄 殿 84 歳 豊 橋 市 H26.10.5 山 口 初 宏 殿 62 歳 豊 橋 市 H26.10.9 辻 村 明 殿 87 歳 刈 谷 H26.10.14 鈴 木 完 義 殿 91 歳 名 古 屋 市 中 川 区 H26.10.24 梅 林 昌 彦 殿 85 歳 豊 橋 市 H26.10.26	原	田	遼	=	殿	96	歳	名	古屋市	南	X	H26. 9.14
森 澄 股 84 歳 豊 橋 市 H26. 10. 5 山口初宏殿 62 歳 豊 橋 市 H26. 10. 9 辻村明殿 87 歳 刈 谷 H26. 10. 14 鈴木完義殿 91 歳 名古屋市中川区 H26. 10. 24 梅林昌彦殿 85 歳 豊 橋 市 H26. 10. 26	工	藤	ス	ヱ	殿	87	歳	名	古屋市日	- 種	X	H26. 9.28
山口初宏殿 62 歳 豊 橋 市 H26.10.9 辻村明殿 87 歳 刈 谷 H26.10.14 鈴木完義殿 91 歳 名古屋市中川区 H26.10.24 梅林昌彦殿 85 歳 豊 橋 市 H26.10.26	藤	本	陽	子	殿	54	歳	知	多		郡	H26. 9.28
辻村 明 殿 87 歳 刈 谷 H26.10.14 鈴木完義 殿 91 歳 名古屋市中川区 H26.10.24 梅林昌彦殿 85 歳 豊 橋 市 H26.10.26	森			澄	殿	84	歳	豊	橋		市	H26. 10. 5
鈴木完義 殿 91 歳 名古屋市中川区 H26.10.24 梅林昌彦殿 85 歳 豊 橋 市 H26.10.26	Щ	П	初	宏	殿	62	歳	豊	橋		市	H26. 10. 9
梅 林 昌 彦 殿 85 歳 豊 橋 市 H26.10.26	辻	村		明	殿	87	歳	XIJ			谷	H26. 10. 14
	鈴	木	完	義	殿	91	歳	名	古屋市中	j]]]	区	H26. 10. 24
吉田	梅	林	昌	彦	殿	85	歳	豊	橋		市	H26. 10. 26
	吉	田		勉	殿	63	歳	名	古屋市尹	き自	区	H26. 10. 29

堀 内 五 齢	殿 89	9 歳	東 名 古 屋 H26.11.6
宮 本 武 夫	殿 9	1 歳	一 宮 市 H26.11.11
荒 川 秀 雄	殿 60	0 歳	半 田 市 H26.11.19
中尾壽夫	殿 8	5 歳	岡 崎 市 H26.11.24
水 野 路 雄	殿 70	6 歳	海 部 H26.11.27
鳥居勇夫	殿 70	6 歳	安 城 市 H26.12.10
岩田克己	殿 8	7 歳	名 古 屋 市 西 区 H26.7.21
桝 永 笑 子	殿 89	9 歳	名 古 屋 市 緑 区 H26.11.4
大口基光	殿 80	6 歳	名 古 屋 市 中 村 区 H26.11.17
水野守忠	殿 82	2 歳	名 古 屋 市 熱 田 区 H26.11.20
森 田 久	殿 8′	7 歳	名 古 屋 市 守 山 区 H26.11.26
青 木 孝 允	殿 7	7 歳	名 古 屋 市 天 白 区 H26.11.27
藤原京二	殿 89	9 歳	名 古 屋 市 名 東 区 H26.12.2
澁 谷 朝 子	殿 93	3 歳	名 古 屋 市 瑞 穂 区 H26.12.8
伊藤 祐正	殿 79	9 歳	東 名 古 屋 H26.12.12
竹 中 元 彦	殿 98	8 歳	名 古 屋 市 千 種 区 H26.12.16
長谷川 義 夫	殿 80	6 歳	岩 倉 市 H26.12.16
若 山 日名夫	殿 90	0 歳	名 古 屋 市 中 区 H26.12.17
杉 本 一 好	殿 6	7 歳	名 古 屋 市 中 川 区 H26.12.20
竹 村 武 志	殿 9	1 歳	春 日 井 市 H27.1.2
野田昌敏	殿 83	3 歳	名 古 屋 市 中 区 H27.1.10
西山 仁	殿 9	1 歳	名 古 屋 市 名 東 区 H27. 1.22
由利卓也	殿 6	1 歳	豊 川 市 H27. 1.22
木曽原 嘉 子	殿 8	5 歳	一 宮 市 H27. 1.30
伊藤光保	殿 63	3 歳	東 海 市 H27. 2. 1
川田栄二	殿 103	3 歳	豊 川 市 H27. 2. 2
竹 下 英 一	殿 90	0 歳	名 古 屋 市 天 白 区 H27. 2.14
石 原 紀 臣	殿 89	9 歳	西 名 古 屋 H27. 2.19
寺 田 龍 也	殿 62	2 歳	尾 北 H27.3.3
大 脇 正太郎	殿 8	8 歳	尾 北 H27. 3.13
N. I. 01 &			

以上 91 名

会館会議室等使用状況

		会	場		名		件数
В	1	講				堂	51
4	F	理	事	会	議	室	59
5	F	501	会		議	室	158
6	F	601	会		議	室	98
6	F	研		修		室	130
7	F	情 報	セン	タ	- 研	修室	29
8	F	801	会		議	室	136
8	F	802	会		議	室	123
8	F	803	会		議	室	102
8	F	804	会		議	室	109
8	F	805	会		議	室	49
8	F	応		接		室	57
9	F	大		講		堂	164
		合			計		1, 265

平成 26 年度 日本医師会生涯教育講座

	【産婦人科】
期日	平成 26 年 8 月 23 日(土)
時間	$14:30 \sim 17:00$
会 場	愛知県医師会館 9階 大講堂
単 位	2. 5
C C	1, 3, 8, 15, 71
共 催	愛知県産婦人科医会
司会	名古屋市立東部医療センター 副院長 村上 勇
テーマ1	産婦人科診療ガイドライン 2014 伝達講習会
座長	豊橋市民病院 総合周産期母子医療センター長 河井通泰
座長	刈谷豊田総合病院 参事 産婦人科部長 山本真一
1 マカル	
1)産科編	
講師	刈谷豊田総合病院 参事 産婦人科部長 山本真一
講師	大野レディスクリニック 院長 大野泰正
講師	名古屋第二赤十字病院 総合周産期母子医療センター長・第二産婦人科部長 加藤紀子
2)婦人科外来線	
講師	名古屋第二赤十字病院 第一産婦人科部長 山室 理
講師	豊橋市民病院 総合周産期母子医療センター長 河井通泰
テーマ 2	母体保護法指導者講習会の報告及び運用について
講師	愛知県産婦人科医会 理事 藪下廣光
	参加者 178 名

	【外科】
期日	平成 26 年 8 月 27 日(水)
時間	$14:00 \sim 16:00$
会場	愛知県医師会館 9階 大講堂
単位	2
СС	2, 15, 27, 53
共 催	愛知県外科医会
テーマ	膵臓疾患の診断と治療
座長	愛知県外科医会生涯教育委員会 委員長 早川直和

演題	「膵腫瘍に対する外科治療の現状と展望」
講師	愛知医科大学 消化器外科教授 佐野 力
座 長	愛知県外科医会 副会長 細野二郎
演題	「消化器内視鏡医による診断と治療の最前線 ~十二指腸乳頭から膵臓まで~」
講師	国家公務員共済組合連合会 東海病院 内科医長 兼 検査科医長 石川英樹
	参加者 19 名

【プライマリ・ケア講座】					
期	日	平成 26 年 8 月 28 日(木)			
時	間	$13:30 \sim 16:30$			
会	場	愛知県医師会館 地下 健康教育講堂			
単	位	3			
С	С	45, 46, 65, 67, 77, 82			
共	催				
司	会	愛知県医師会生涯教育委員会委員 佐藤 徹			
演	題	「COPDと肺炎」			
講	師	名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座 呼吸器内科学分野教授 長谷川好規			
演	題	「骨粗鬆症」			
講	師	藤田保健衛生大学医学部 内分泌・代謝内科学准教授 鈴木敦詞			
演	題	「男女の過活動膀胱 (OAB)」			
講	師	名古屋第一赤十字病院 女性泌尿器科部長 加藤久美子			
		参加者 10 名			

	【眼科】
期日	平成 26 年 8 月 30 日(土)
時間	$15:00 \sim 18:00$
会 場	愛知県医師会館 9階 大講堂
単 位	3
СС	5, 10, 16, 19, 29, 51
共 催	愛知県眼科医会
司 会	愛知県医師会生涯教育委員会委員 中村 誠
演 題	「眼科医師が知っておくべき造影検査時の急変対応」
講師	三重大学医学部附属病院救命救急センター 助教 大森教成
演 題	「タブレット端末を使った新しいロービジョンケア」
講師	東京大学先端科学技術研究センター 人間支援工学 特任研究員 三宅 琢
	参加者 154 名

	【内科】								
期 日	期 日 平成 26 年 9 月 10 日(水)								
時間	$13:30 \sim 16:30$								
会 場	愛知県医師会館 地下 健康教育講堂								
単 位	3								
СС	19, 29, 32, 70, 78, 82								
共 催	愛知県内科医会								
司 会	愛知県医師会生涯教育委員会委員 太田 宏								
演題	「認知症の疫学診断と治療における最新の進歩」								
講師	名古屋市立大学 神経内科 教授 松川則之								
演 題	「認知症高齢者のケアのあり方と課題」								
講師	名古屋市立大学 看護学部 高齢者看護学 講師 渕田英津子								
	参加者 54 名								

【精神科】					
期 日	平成 26 年 9 月 18 日(木)				
時間	$14:00 \sim 15:30$				
会 場	愛知県医師会館 地下 健康教育講堂				
単 位	1. 5				
C C	32, 33, 35				
共 催	愛知県精神科医会・愛知県精神科病院協会・愛知精神神経科診療所協会				
司 会	愛知県医師会生涯教育委員会委員 平山太日子				
演題	てんかんの診断と治療 - 4 大ファミリープラスワンから始めよう 運転免許・新薬も踏まえて				
講師	愛知医科大学医学部 精神科学講座 教授 兼本浩祐				
	参加者 17 名				

【共通科】								
期日	期 日 平成 26 年 10 月 14 日 (火)							
時間	$13:30 \sim 16:30$							
会 場	愛知県医師会館 地下 健康教育講堂							
単 位	3							
СС	23, 63, 67, 73, 76, 82							
共 催	_							
司 会	愛知県医師会生涯教育委員会委員 太田 宏							

演 題 「糖尿病治療の最新の進歩と展開」									
	「個が別信息の取制の進多と展開」								
講師	愛知医科大学医学部内科学講座 糖尿病内科 准教授 神谷英紀								
演 題	「栄養療法(食事療法)のあり方」								
講師	名古屋学芸大学 管理栄養学部 管理栄養学科 教授 塚原丘美								
	参加者 48 名								

【皮膚科】					
期日	平成 26 年 10 月 18 日(土)				
時間	$15:00 \sim 17:00$				
会場	愛知県医師会館 地下 健康教育講堂				
単 位	2				
СС	56, 70, 75, 78				
共 催	愛知県皮膚科医会				
司 会	愛知県医師会生涯教育委員会委員 大野盛秀				
演 題	「原発性局所多汗症の治療について」				
講師	愛知医科大学 皮膚科学 講師 大嶋雄一郎				
演 題	「皮膚腫瘍の診断と治療について」				
講師	藤田保健衛生大学医学部 皮膚科学 講師 岩田洋平				
	参加者 79 名				

【耳鼻咽喉科】					
期日	平成 26 年 10 月 25 日(土)				
時間	16:00~18:00				
会 場	愛知県医師会館 9階 大講堂				
単 位	2				
СС	15, 64, 66, 84				
共 催	愛知県耳鼻咽喉科医会				
座 長	愛知県耳鼻咽喉科医会理事 石田和也				
演 題	「IgA腎症と扁摘パルス療法について:日本の現状と課題」				
講師	愛知医科大学 腎臓・リウマチ膠原病内科教授 今井裕一				
座 長	愛知県耳鼻咽喉科医会理事 西山禮二				
演 題	「唾液腺疾患:最新の動向」				
講師	東京女子医科大学耳鼻咽喉科主任教授 吉原俊雄				
		参加者 84 名			

	【小児科】
期日	平成 26 年 11 月 30 日(日)
時間	$14:00 \sim 17:00$
会 場	愛知県医師会館 9階大講堂
単 位	2
СС	32, 35, 45, 46
共 催	愛知県小児科医会
座 長	愛知県小児科医会 理事 岡田純一
演題	「小児呼吸器感染症の画像診断」
講師	国立成育医療研究センター呼吸器科医長 川﨑一輝
演 題	「よくみる子どものけいれん」
講師	愛知医科大学医学部小児科・教授 奥村彰久
	参加者 94 名

平成 26 年度 愛知県医師会健康教育講座

回数	開催日	テーマ	講師	参加者数
751	4月22日	腰が痛い! 脚がシビレる! - 超高齢化社会の腰椎・腰痛 疾患 -	中部労災病院整形外科 院長代理 加 藤 文 彦	275
752	5月21日	泌尿器科クリニックを受診して みよう!	まるやま泌尿器科クリニック 院 長 丸 山 高 広	192
753	6月4日	あざと美容に対するレーザー治 療の実際	藤田保健衛生大学皮膚科 准教授 秋 田 浩 孝	101
754	7月9日	子宮頸部細胞診とその後の精密 検査 - ベセスダシステムとガイドラ インを用いて-	きくざかクリニック 院 長 鈴 森 謙 次	59
755	8月20日	CKDってなあに? 〜おしっこの異常を見逃すな〜	知多市民病院医務部腎臓内科 部 長 久志本 浩 子	114
756	9月19日	がんとこころのケア:がんになっ ても自分らしく過ごすために	名古屋市立大学大学院医学研究科 精神·認知·行動医学分野 教 授 明 智 龍 男	124
757	9月20日	肺の生活習慣病 COPDって 知っていますか?	社会医療法人宏潤会大同病院 理事長 吉 川 公 章	103
758	10月1日	こどもの頭痛のはなし	名古屋市立大学大学院医学系研究科 新生児・小児医学分野 講師 安藤直樹	47
759	11月27日	在宅医療最前線 〜おうちで笑顔に暮らす3つの ポイント〜	笑顔のおうちクリニック院 長 杉 浦 立 尚	182
760	12月10日	高齢者のフレイル(心身の弱まり)の予防について	国立長寿医療研究センター 研究所長 鈴 木 隆 雄	160
761	1月27日	高血圧とその合併症 ※共催:碧南市医師会	わしづかクリニック 院 長 西 中 康 人	93

762	1月28日	片眼をつぶって見てみよう あなたは大丈夫?加齢黄斑変性 について	名古屋大学眼科学 · 感覚器障害制御学 助 教 丸 子 留 佳	229
763	2月8日	食道・胃・大腸がんの早期発見と 治療 ※共催:岡崎市医師会	愛知県がんセンター 愛知病院 消化器内科 藤 田 孝 義	72
764	2月10日	高齢化社会で重要性が高まる高 血圧と減塩の話	公立陶生病院	200
765	2月15日	「ピロリ菌と胃がんのお話」 ※共催:岡崎市医師会	岡崎市医師会公衆衛生センター センター長 山 田 珠 樹	42
766	2月20日	知って得する!長寿の秘訣はな んでしょう?! ※瀬戸市にて開催	名古屋学芸大学管理栄養学部 准教授 山 内 惠 子	21
767	2 月24日	脳卒中 -治療、予防について- ※豊橋市にて開催	蒲郡市民病院 副院長 杉 野 文 彦	15
768	2月26日	健康で長生き!カラダ年齢マイナス 10歳をめざす運動と食の話 ※一宮市にて開催	東海学園大学 教育学部 教 授 梶 岡 多恵子	28
769	3月1日	在宅医療推進講演会 「最期をたのしむ」 ※共催:碧南市医師会	医療法人おかはら会 おげんきクリニック 理事長 院 長 岡 原 仁 志	203
770	3月7日	間違いだらけの補聴器事情/思い込みがジャマをする、聞こえを取りもどすことができる場合と難しい場合	名古屋第一赤十字病院 耳鼻咽喉科 部 長 柘 植 勇 人	263
771	3月10日	健康で長生き!カラダ年齢マイナス10歳をめざす運動と食の話 ※豊田市にて開催	東海学園大学 教育学部 教 授 梶 岡 多恵子	30
772	3月17日	脳卒中 -治療、予防について-	蒲郡市民病院 副院長 杉 野 文 彦	242
773	3月24日	知って得する!長寿の秘訣はな んでしょう?! ※犬山市にて開催	名古屋学芸大学管理栄養学部 准教授 山 内 惠 子	18
774	3月30日	生涯現役で活躍するために ~歳を重ねるなんてこわくな い!~	栄内科 院 長 山 田 琢 之	285

難病相談室取扱いケース内容

		神 経	耳鼻	眼	膠原病	皮膚	骨·関節	腎臓	循環器	消化器
	新規ケース	210	39	56	114	39	91	25	33	128
ケ	継続ケース	266	36	63	140	40	76	28	16	167
1	計	476	75	119	254	79	167	53	49	295
ス		呼吸器	内分泌 及び代謝	脳外科	血液	小 児	心身	血管外科	その他	合 計
数	新規ケース	41	50	36	47	14	44	15	162	1, 144
	継続ケース	21	31	45	69	9	35	9	75	1, 126
	計	62	81	81	116	23	79	24	237	2, 270

	アセスメント (重複)					
	/ セスメント(里俊/					
	疾病の背景要因の発見	0				
	治療や療養生活への適応	1, 279				
	家族との関係や家族の生活	145				
	職業・住居などの社会生活	218				
	医療・生活などの経済面	491				
取	社会復帰への受入れと適応	274				
	医療機関利用	315				
扱	その他	50				
<i>V</i> 3	合 計	2, 772				
(1)	主なケースワーク措置					
内	応急的援助	2				
	背景調査	29				
容	相談面接	873				
	関係調整	1, 143				
	制度利用	78				
	施設利用	7				
	グループワーク	126				
	その他	12				
	合 計	2, 270				

新規ケ	医療機関	82
	保健所・保健センター	127
	福祉事務所	1
	その他公的機関	56
 ス紹	本人又は家族	201
紹介者	広報・ポスター等	236
	新聞・ラジオ・テレビ	3
	その他	438
	合 計	1, 144

生命保険団体取扱状況調

(平27.3月末現在)

	会	社	: 名		契約人数	契約件数	月掛保険料
日	本		生	命	240	359	37, 814, 424
マ	スミュ	ーチ	ュア	ル生命	10	12	231, 924
ジ	ブラ	ル	<i>y</i> タ	生 命	20	34	2, 776, 346
第	_	•	生	命	101	171	9, 057, 858
朝	E		生	命	44	67	2, 836, 931
明	治	安	田	生 命	97	137	7, 986, 275
=	井	:	生	命	156	241	12, 943, 390
住	友	•	生	命	72	99	7, 673, 422
	合		計		740	1, 120	81, 320, 570

平成26年度事業報告書(平成26年4月~平成27年3月)には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

公益社団法人 愛知県医師会

決 議

政府与党は消費税 10%への引き上げの延期を決め、アベノミクスの継続を掲げて、衆議院議員選挙に勝利した。その成否は第三の矢である成長戦略が奏功するかにかかっている。

成長戦略のカギを握るのは規制緩和であるが、医療・介護の分野においては慎重に考えなければならない。患者申出療養の創設や営利企業の医療参入緩和などは、「混合診療」を拡大し、国民皆保険制度を形骸化させる施策であり、安心で安全な医療・介護をすべての国民に提供することを第一に考えるべきである。

さらに高齢化が進み、社会保障費は増大する一方で、消費税増税が延期となり、財源不足が懸念される。すべての国民が住み慣れた地域で質の高い医療・介護が受けられるよう安定的財源を確保すべきである。

また消費税には、国民と医療機関等に不合理かつ不透明な負担を生じさせている問題がある。今後、さらに消費税が増税されることを考えれば、政府は早急に、これら医療に係る消費税問題を解決すべきである。

以上により、我々は国民の健康と国民のための医療制度を守るために、本大会参加者全員の総意と して、左記のごとく決議する。

記

- 一、国民皆保険制度を堅持し、安心で安全な医療体制を構築せよ。
- 一、国民に必要かつ充分な医療・介護を提供するための安定した財源を確保せよ。
- 一、医療に係る不合理な消費税問題を抜本的に解決せよ。

平成27年3月14日

愛知県国民医療推進協議会